松田拓相鮮満視察の旅へ

出發した(富貫は車中の地

太平洋問題調査會にて

東京二十一日發電】英、米軍権一内交渉の一段落と共に此機會を利一用して日本が其七點

論議される満洲 員大日同同 會會電 委自

日本政府も俄然積極的に準備交渉に乗出すこと」なった、『東京特電二十一日景』二十日の歌歌の結果、最被より英米極備交跡に難し間 ュ本會議に臨むこと」なり 或はたが動 僧水艦問題其他軍大なる日本即 が當局俄然 表切るもので、年來の主張たる 英米の高壓的態度 本會議前に

大なる期待をかけてゐたものであるが、過日マック首相並びにステムソ 養とフーヴアー氏細腺常被からの取験方針に信頼し英米間の運備交渉の結果として現底的脈膜に難する不満から出たものと觀られてゐる、即ち日本としては常初より英國 一國の内交渉開始 職を開催せんとの意識を明かにするに至った。斯くて日本は大体 佛伊も日本に倣ひ参加 際の戦闘となつて交渉決勢の はれる協定 所は英米の し獨自の主張



教育補助費增額 利事業を中止し 藏相の財源捻出方針

「ハルビン特化二十一日献」 支那 でいんビン特化二十一日献」 支那 ではんで解けぬ 変す たいふべく共同脳明もモノニなたといふべく共同脳明もモノニな

を意味してあるが、配園とも何ら 時局をしてます (電機)といっが果を敗むるとと出来ずば局。 れてしまつた、ソコでロシャ(臓)は 日香餅の個別を要求して下らず支 なととがあれば正式交渉における になった。

ス にあると同様な立場にあり板ばさいあると同様な立場にあり板ばさい。 この世の歌歌は常局の歌歌を鳴らって生感歌歌は常局の歌歌を鳴らって生感歌歌は常局の歌歌を鳴らった。 ソ

共産黨員 らは東支線道を

にもロシャとしては硬化せざるをまりといぶ情勢であるから内政的

に著しその臓獣を支那腑に回收せ

の優秀なる数優連は勿論出席する 【東京二十一日發電】政府では最一高政策として明年度豫算に千五百 政策につき頗る重要なる意識 労働黨内閣の首は 相手方の「吹きのない

支那兵不穩行動

状態を特をうくう。 となつた。之は博士の極東外 博士の演覧記録を置い

五國の内交渉にまで進まん形勢 んとするもの」如くで、

英首相の訪米の結果決定することない。東京廿一日發電」英、米間に明年で、「協定された海軍 十月發せん 會議地は倫敦

す

6日本に遊ひ英米と内交渉を開始 を登録を開始したるにつき例。伊 を登録を開始したるにつき例。伊 られ度き旨を

七割比率主張の 諒解を求む 財部海相、實業家に

『東京二十一日發電》 財部 無相に 二十日午後六時霞ヶ鵬海相官邸に 二十日午後六時霞ヶ鵬海相官邸に 上等の有力實業家を招待し幣原外 日及び財部海相から取締一般につ を設明したる後、左近司軍務局長 き設明したる後、左近司軍務局長 き改明したる後、左近司軍務局長

米内交渉に重り詳細に説明したる 後、我國の七割比率主張の理由を 力説して誤解を求め十時骸會した が、骸台後販給男は **予りましたが、政治的には自か** がは、政治的には自か

補助艦建造

繰上計畫保留

軍縮の成行を見極めるまで

加を闘る者へである、財源が浮りて来れば養強数育費の増が浮いて来れば養強数育費の増

勞農硬化の原因

對內策と共産黨の鞭撻に因り

飽
定
東
蠍
奪
囘
を
策
す

張陵堂が宜昌で反蔣の火の手を 大觀小觀

使性陽胃カタルとなり

ひ明年度に於ては到底實現せぬもるが一般不急事業の繰延方針に從 寺内中将招待 博士、今度は天才戦の競見● 人も近頃、氣が氣であるまい。

職職してるたが誤談であつたこと

「職職としても政府を鞭撻して就支 によって、

「大学」、

「大学 秋天に、浩然の気を鑑ふ外はある。近ちんと希ふものは、この好暗の ントロネルネルヴィンといふっ が、無咳丸能下し以上の妙薬をコ

中日である。 あすは日曜、あさつては彼岸の

ヘルプで武装せよ!

逃亡兵續出す

聞 は電話四七六七番への不配達其他の故障 の狼煙揚る

最人民委員會の整明の如き領運の 相當に殲滅したものと観るべく第

順願されつゝあることは否定し得

满洲里地方阵雪

満洲里へ

「ハルビン特置二十一日設」ボグラ、満洲里の其後の駅沿は極めて 平静でボグク方面は時々思ひ出し 平静でボグク方面は時々思ひ出し 一年齢でボグク方面は時々思ひ出し 一年齢に祝露すが、満洲里にて を底勢して 程返すが、満洲里にて を底勢して 程返すが、満洲里にて

礁にありても同様ならんか兎にかく暗

須旺であつたが、午後満洲里へ向

勞農機依然

要奎氏先づ反抗 兪何兩氏張氏に加擔

と結ぶと共に関西の兪作材。氏とも連絡あり関東を根據として反蔣の火の手を攀げんとするものとはすでに殲立を覚賞したとも解へられるが、張愛奎氏の反中央行動には湖南の何健氏はしいまゝに軍隊の移動を行ふことを責めて発験査嫌令を愛したのである、尚一説によれば張愛奎氏地方に集中し謝南省西部を通過して廣東省に轉還すべく行動を開始したので、國民政府は張熒奎氏が地方に集中し謝南省西部を通過して廣東省に轉還すべく行動を開始したので、國民政府は張熒奎氏が地方に集中し謝南省西部を通過して廣東省に轉還すべく行動を開始したので、國民政府は張熒奎氏が 地域職を祭知せる張發蛇氏は移転命令に應ぜず、電職を宣鵑下流 を施して武装を解除すべく粉れ石深電艦、電艦を宣鵑下流 第四師は國民黨左派に繋されたる唯一の武力で谷地に反蔣れ石運動趣るや 第四師は國民黨左派に繋されたる唯一の武力で谷地に反蔣れ石運動趣るや 第四師は國民黨左派に繋されたる唯一の武力で谷地に反蔣れ石運動趣るや たが、何れも義勇取散を高唱し意大學の義勇軍は二十日午前零時着は既に、大學の義勇軍は二十日午前零時着は既に、 (何れも義勇取散を高唱し意と (成祭)

満鐵從業員の

教育程度しらべ

鐵道省に比して優る

書談長等が出離した

討蔣通電決定

更に張舜奎免職命令競せらるゝに及び愈々蔣介石氏の罪狀を列撃して蔣氏討伐の機を通電することに不、王洪誠、朱鑑青、潘麗超氏等首願部は連月佛祖泉表所に會合して紫策を協議しつゝあつたが今回【上海特電二十日費】張愛奎軍の蘭州沿線参駐命令以來國民黨左派は異常の緊張を示し匿孟餘、王樂

萬二千の社員中事門學校以上の學校卒業者數を調査すべく二十一學校卒業者數を調査すべく二十一學校卒業者數を調査すべく二十一學校卒業者數を調査すべく二十一學校卒業者數を調査すべく二十一學校本業者數を調査すべ

軍司令官檢閱

位と見られてゐるから個職員及一般容潔の職員が二千四百名。中教容潔の職員が二千四百名。中教容潔者でない者が一萬五千四百名。中

中談に取り臨時被略を施行すと
「中談に取り臨時被略を施行すと」
「中談に取り臨時被略を施行すと」
「中談に取り臨時被略を施行すと」
「中談に取り臨時被略を施行すと」
「中談に取り臨時被略を施行すと」

決したと 支那汽船徵發 **1目附近の航行は危險**

り附近通過の支那汽船を後段に乗中せるため航行危險で現底乗中せるため航行危險で現 **銀し宜昌から沙市に向はんとしてゐる。** 現に英國汽船が十六日射撃された事實あり、張酸奎軍は下江運輸を急ぎ居 下の財土は廣東方面に臨還する計量を進めてゐるため宜昌附近は此等軍

糖食中に五千名餘の中等程度の學 が大部分を占め全くの無数育者は 後道。工場、埠頭及各部に織に見 る位であったが、最近は現業方面 る位であったが、最近は現業方面 る位であったが、最近は現業方面 小野寺製乃至修業に向上し従業員ので無数育者なるものが皆無となので無数育者なるものが皆無とな

除程進んでゐる模様である 製鐵所豫算 廿四日會議續開

一秀氏(前直魯軍功権引)・同島四郎氏(舞蛹師匠) 同上田常庭氏(馮鐡社員) 同上田常庭氏(馮鐡社員) 同上

昭和紫銅所の第一回特別委員會は二十日一日は大平晶線裁及各理事が二十一日は大平晶線裁及各理事 清鐵本社新築 本社新築

▲倉地鐵吉氏(貴族院議員) 日露 ▲倉地鐵吉氏(貴族院議員) 日露 ・ 協會主事闕根齊一氏と共に朝鮮 ・ 協会主事闕根齊一氏と共に朝鮮 ▲京都断騰補州視察團十三名は廿二十二日入港香港丸で來連の筈

雅りやすい をはの結果、
、
、
はいがあたり食
使

も対なし いかなる磁風側、磁簧食の実味も 関づき慣れてあるため気素を吸 がよる力なく衰弱するのみ 千金の滋養物

腸胃病には

大連市吉野町七一

◆大阪角倉商店中山太陽堂主催り

はんこん丸 一十二日八の豫定、盛岡線道事務所員二十二日八の豫定、盛岡線道事務所員二十五名、高知縣教育視察團員二十一名

宮內省御用達 香柴品香具 鳩 居 生 以上ノ国ハ現型二分

一号天點 十五錢 六六峰 廿五銭 (鳩印) ねれる 平 五十錢

御常用トシラ定評アル 举 墨利

〈學生の作品

教育會記念展中等學部

明日から記念展

\$

朝から搬入と準備に忙しい

會場は彌生高女講堂

を申込み撃年表休暇にたろ伯父中野徳松かたへ手保ひにたろ伯父中野徳松かたへ手保ひにたろ伯父中野徳松かたへ手保ひにたる際も頻々通信をなしお婚

マッツを嬉野温泉に鉄ひ出し温泉 したと云ふのであるに聞つて貰ひたいと嬉しがらせ歸 る資格を続いであるに聞つて貰ひたいと嬉しがらせ歸 る資格を続いである。

上で同じらする関係上告訴人ッジカが死亡したので實家に復鑑し郷が死亡したので實家に復鑑し郷が、その後をカが死亡したので實家に復鑑し郷が、その後を対したので質ない。

し礁り甚だしく同女の名譽を蝦夷 ッジは始めて最大の最牙にかくつと触もホロ、の手紙を強つたので あるから妻にす

大漢と、M、C、A主儒の全演監 専門敷控一般の影響戦は午後三時 特を申受け、若し雨天の場合は大力から大魔場中華青年曾屋外コートで開始される事となった、参加テーム九、しかも奉天より鑑え 時十分頭から開始される豫定であ 加チーム次の如しートで開始される事となった、参照テーム九、しかも奉天より鑑え 時十分頭から開始される豫定であ 加チーム次の如しートで開始される事となった、参照の正常を開始される豫定であ 加チーム次の如し 中・で開始される事となった、参照の正常を開始される豫定であ 加チーム次の如し

残金を所持してゐるので張宗昌は 国を手附金として支出したのみで ほこの は二萬国の内約三千 版と變らない支那兵が正規軍にる はれ盛んに掠奪をせるが、元張宗 は氏の部下と稱し勢震の連絡あり はた危險であると、また公然の馬 はだ危險であると、また公然の馬 るので地方民は懺まされてあるが をの他被害は類々として各地にあ をの他被害は類々として各地にあ 四部線雅克石附近のドチェッノー れてある

郊外の酒屋に

圖々し

無錢遊興

四人組强盜

双物を振ふて重傷を負はす

鐵棒で毆打した上に

山東旗揚げ餘燼

露人が支拂ひ要求の

説諭を大連署に願ひ出づ

役割から また波瀾

フおよびサラーエフは張宗はよりこの通牒に接し再三メルクーロフは配を左右にして歴じないためこの設論 フーエフは張宗昌より る、殊に藤間流の出し物「乗合」 り照然師匠に繋し遺憾の意を表示 したので表面網まつたが今度は出 したので表面網まつたが今度は出 で放って表面網まったが今度は出 で表面網まったが今度は出

参加團體 全満各地より五十一團體場 所 於市内春日池市民射撃場 全滿射擊大會開催 滿洲 日報 社

古を中つてゐるが、おゑんは新縁は日を語えんと北村の歌技にのみ振りを悪し離間氏は二十一日出版のうちる丸で襲棄したので同日からは、一人のなるんと北村の歌子が代表。 が藤間氏と師究の間柄である関係 主役は湖月のおゑん、北村の愛子 で金票四個大洋大園二十銭網子見 ・ 大が頭弦使入と共に家族は恐怖の たが頭弦使入と共に家族は恐怖の をが頭弦使入と共に家族は恐怖の をあまり戸外に飛出し脳も負傷のた 主任は悪事職を引きして現場に急

乳牛豫防注射

守屋女史が 近~來連

各所で講演

「婦人社會運動家の総先線である締役、人際風會の社會部長守屋東女史と 「近米連するをとなつてあるので滿 強社會談及際風會では左部のプロ 類社會談及際風會では左部のプロ 類社會談及際風會では左部のプロ を表現る。

福洲日報販賣

日午前十一時警視区で召喚され取支店會世課長松村總統府名は二十支店會世課長松村總統府名は二十 事件に陽連して富山縣會議員黒胎 をが、警諛廳に護送さる、等であ をが、警諛廳に護送さる、等であ をお、警諛廳に護送さる、等であ をお、警諛廳に護送さる、等であ 田午前十一時歌劇響に召喚され取 田午前十一時歌劇響に召喚され取 東を受け會計帳簿其の他を撰吹さ れた目下同社長増田大郎氏は九州 た西旅行中で氏の歸京を待ち歌劇 変を受け會計帳簿其の他を撰吹さ れた目下同社長増田大郎氏は九州 方面旅行中で氏の歸京を待ち歌劇 富山縣議引致

る、倘當日は中等學生の團體入場

一中、大連二中A、大連商 南滿工專、大連Y・M・C・A 藤順二中 旅順二中

第二、九月二十七日午後七時青年會二、九月二十七日午後七時青年會

午前から

館、婦人運動の眼前の急務

危險な東支鐵沿線 雅克石附近で集團馬賊が掠奪 満鐡で各府縣 八日午後三時中青年 守求

史

大連競馬俱樂部主催の秋季臨時競

臨時競馬會

入北語 四 間 機 信 阪 大 店 スンタ 服 洋 岡 上 社 曾 前 會 教 叮 版 末 田 神 京 東

習頭格

午前九時より十二時まで午後一時より 四時まで

刺繡並に

鳥矢の番

富地に招かれた踊の師匠藤間航 て一先づ歸京したが見滋りの大 藤間師匠歸る 連十九日出帳の香港丸で屬漢の管職係者を撰符し非常な好成績等を收めて居るが本年も府各縣被學を收めて居るが本年も府各縣被學を收めて居るが本年も府各縣被學を收めて居るが本年も府各縣被學を收めて居るが本年も府各縣被學 顧思務談では滿蒙事情の紹介 の視學を招聘

各地に頻々と被害

六月夜逢坂町一貨酔贩吾要樓に登った村田信牌(W)の献名は去る十かた村田信牌(W)の献名は去る十かた村田信牌(W)の献名は去る十かた村田信牌(W)の献名は去る十 で大々的にマーケット開催すると服を始め瘻所用、子供用品嶄新な服を始め瘻所用、子供用品嶄新な

中安府教場の牛五十頭に 中安府教場の牛五十頭に 中安府教場の牛五十頭に 中安府教場の牛五十頭に 中安府教場の牛五十頭に 東京が親々として砂場の乳 中安府教場の牛五十頭に 東京が親の牛五十頭に 東京が親の牛五十頭に 東京が親の半五十頭に 東京が場の乳 中安府教場の乳 の遊興をしたが整朝勘定の際慢中機し敵娼をあげ二十八國八十五錢 來通り紙文房具類の創營業を開始、水通り紙文房具類の創營業を開始、成したので二十日新築の山縣通一成したので二十日新築の山縣通一成したので二十日新築の山縣通一時田紙店移轉 大連市浪速町吉吉田紙店移轉 大連市浪速町吉

無一文のため支掘出来ず村田は金 間六十銭の旗頭をなし合計三十六 間四十五銭の無銭遊興を行つたの で二十一日大連署へ告訴、山田は で二十一日大連署へ告訴、山田は で二十一日大連署へ告訴、山田は

吳光新氏家族

描蔵日を都合により左の如く延期・ 郷の毘擦祭と抽籤祭の毘擦期日及 郷の毘擦祭と抽籤祭の毘擦期日及

定住する響である

安かつう・良かつう

こそ真の消費經濟

して午前九時より南華園 梅若流の同會は六十回 本子田間覧参加 午前八時中より

▲第一競馬 秋油二千尺~1・1・2アンを繋狂せしめた。午前中の勝馬左の如し 華厳、第三着衆星、配常四(大差)二分四十八秒一、第一着向身)二分四十八秒一、第二着向験、配當參圓野、第三着白験、配當參圓 最吳

十二十十二四十十二四十十二四回半より 中国より

神山吳服店縣出張店 本店 京都市五條通室町

十十十十十十六五四三二 六五四三二 日日日日日

島矢の番狂せ等にて各レース毎に ケ浦麓居場において奉行されたが ケ浦麓居場において奉行されたが ケ浦麓居場において奉行されたが

吳 服

の追從を許さず秋向冬向最新流

京品代リ 御一人樣一反ヅツ 白新モス 同 壹圓十銭 一反金五拾銭年任賣出 特別見切品 正元の手 3 ほり出し物つり切釋山あり

磐城町映書館新築場(元磐城ホテル前)

H 合

大連市浪速町四丁戸 電話五一

生れ て始め

+

三日より

(=)

たまさ

れた女

か

6

商業の先生を告訴

郷里の温泉で貞操を蹂躪さる

大連檢察局へ移牒

昭

四

復で告訴された事件は十一日佐賀 職出ッジへごより猥褻誘拐名譽 戦場のである。 は佐賀縣藤津都鵬田町大字大草野

理 連に連れて行つて吳れと縋るを振 を密閉し同女と通じて終ふと掌を密閉し同女と通じて終ふと掌を

めいてある めいてある の飾りつけで神明、彌生を出し の飾りつけで神明、彌生を出し

昭和電力の

疑獄取調

(連商業學校教員星巖夫(m)假名

方裁判所から大連地方法院検察

ダと情交してゐるからお前を妻 自分は五ヶ月前より女中中野サ

【東京二十日發電】 麴町有樂町昭

近く社長召喚

吊勝軍勝つか

覇權は何處へ

興味をそ」る顔合せ

にする事は出來ない

振り出しに大連を中心とした支本ポー字社大連支部では甘井子 けふから寺見溝に入った 赤十字の巡回施療

たい連中の診療に當つてゐる。女に於て日傭人乞食等々の恐ろしく 一目の見べない

安部では世末子 大ていは生れて始めて醫師の手にをなし二十一日 字社のお贈者さんは離一つしかめ 「八月日の見べない」、小平島、黒石礁と支那部落を はまた、な形相 巡回施捌を爲してゆく、かくて明二十二日も寺見溝、大いで老虎離から 「1日も寺見溝、大いで老虎離から「1日も寺見溝、大いで老虎離から「1日も寺見溝、大いで老虎離から「1日も寺見溝、大いで老虎離から「1日も寺見溝、大いで老虎離から「1日の見べない」、小平島、黒石礁と支那部落を はばればり見橋派出所内の巡回施寮

二、抽籤日は二十八日午前十時開五時まで

ーました 特に品質、柄行を吟味致 良品の大見切賣出しでご せずより良き物をより廉値段の最低をのみ目標と 見 切

鹽羽古古本金古

十七週より各種十五週より各種十三週より各種十三週より各種十三週より各種

二十七日まて

地市况(計)

8田 底 成九月十七日路に死去致候に付此政 底病類のため體而大連體院に入院加盟 に対して、 にが、 にがして、 にがし、 にがして、 にがし、 にがして、 にがして、 にがし、 に

岩狹町交番隣たばた高山

一灰九圓五十銭一升二歳で費出しました何程でも飛行式にお届けいたしますから是非一度お試し下さい

店内が廣くて御客様の御棚覧を撤迎致します。 見分ける方が至って少くない故買見分ける方が至って少くない故買 大連唯一信用あるヒスイ店 四

をしたのみで内容には一切タック

大連特産團體が

反對を表明 奉天取引所の特産上場問題 廿日反對理由書を發す

店の入月中に於ける金融經濟狀況

内地向工業鹽の

搬出好成績

將來ます 〈 有望の模様

新紙幣との

(日曜日)

9商工省が特殊工業用壁に転し補助して内地向工業用壁は本年度よ

滿洲經濟界

| 電組聯合神成季吉氏 同豊 | 電組聯合神成季吉氏 同豊 | 電組聯合神成季吉氏 高麗 | 大正単行大島甲槌氏 大連 | 大正単行大島甲槌氏 大連 | 大連行大島甲槌氏 大連

南寶會頭 村井啓太郎氏大連聯組 隺 田 忠 雄氏 大連聯組 隺 田 忠 雄氏

石田・何んと云つても日本で一番が撃を受けるのは製造工業だ、

動田。何しろ観が安くなつて

機値上げの いが相當に 大島。近ごろ縄建労働者の の

勞銀値上の聲

で金融製によって特に趣る現象で金融製によって特に趣る現象であるまい。 だったの時高田、神糧、神成、武安諸氏の間に内地送金制限に關安諸氏の間に内地送金制限に関安諸氏の間に内地送金制限に関ウルースで石田氏話題を一轉して一)

石田。處で、満州では挺順流の影響が一番大きいま。何しろ金碧が一番大きいま。何しろ金碧が一番大きいま。何しろ金碧が一番大きいま。何しろ金碧が一番では渡水井御町を開着。清鐵の明年度豫算ではそのかどム云つてあるが果してどめなどム云つてあるが果してどめなどム云つてあるが果してどめなどム云つてあるが果してどいるなど、

振つてゐる工業。 高田。銀勞が金拂であつても製品全體 骨額の二割位であるから、例合 今後金が高くなつても製品全體 から見れば大した影響はないと

手形交換高(廿一日)

大齊 を望まずば帖の島腹をひたすら期待してゐる事情もあり且麥粉の買焦りに資金が流用されたので等々今期の決済狀態には基だしい悪結果を齎らして

燐寸會社合併虚

지 지 등의 차 [][] 교육 [소] 등상 []

TOKUTAICO., LTD

観珠評價は八月內外と査定して ある由、然し株は全部昭和證券 の手にあり約一萬七、八千株に 程度であると 反對猛烈な 能は二百萬元の發行を**能し交換す**

へられる有機であっ

(可認物便郵種三第)

移動は大體順調か

大體において昨年度と同様の貸出し行はれん

奉天新紙幣に依る買占めが問題

本年度

特產資金

芝罘の悪税 りか

を活力も 各等共非常な過れている。 を示した豆粕は、豆油は從來邦なったのであるが時局科警戒手控なったので取引減少となり難なった。 管質であり東行物の遊送までもったので長春以南向け特産はでもった。 管質であり東行物の遊送までもったので長春以南向け特産は を変であり東行物の遊送までもったので長春以南向け特産は 本であり東行物の遊送までもったので長春以南向け特産は かった。 長春方面の 數年來の不

上 の表調が幾何程に評價されるかと 上 の表調が幾何程に評價されるかと 下 されるに至るであらうが、哈銀烘に されるに至るであらうが、哈銀烘に されるに至るであらうが、哈銀烘に されるに至るであらうが、哈銀烘 に されるに至るであらうが、哈銀烘 下 されるに至るであらうが、哈銀烘 下 高で服取られるものと見られてる か こう

八月中の

哈爾賓財況

(よ) 鮮銀支店調査

[長春變] 長春方面に於ける神秋 面の決演影響して数年本年は官帖暴落が影響して数年本年は官帖暴落がのたが一般華商の は出さなかつたが一般華商のは出さなかつたが一般華商の は出さなかつたが一般華商の は出さなかつたが一般華商の は出さなかつたが一般華商の を記してもの質点を新り等に依りには二三の が官帖は依然として主いかと懸念 を高してきじて急場を第つであるが 神して辛じて急場を第つであるが を高し二三朝の決済であるが本年 を高してより等に依り二三朝の決済であるが が官帖は依然としてこのが あるが何れも官帖の保直しを抑 あるが何れも官帖の保直しを抑 あるが解すは凡て官帖建で あるが解すは凡でに されるる、其他維質商品 と見られてゐる、其他維質商品 としておりてゐる を高し二三朝の決済であるが本年 を高し二三朝の決済であるが本年 を高し二三朝の決済であるが本年 を高してより等に依り二三朝の決済で あるが解すは凡てこでいると まれる解係上質方に於ても強い されるの形態であるが本年

哪究公



匠

進內容見本

不民をも好んで加へたから始めて出た

たから宛然一大姨史研究所の側が一切して見る事を得る。

閣 Q

堂々他 3 (巨 8 6 5

の全集を壓倒

する内容の盛觀を見よ。

する類例な

9 忠 近

す高鼻

1 (1) (水久に形の崩れない最新式の艦鼻橋)

▲風呂で縁らい病気(軽共) 本部お臺所拜見記 本肺病を治す日光浴(蠕共) ▲ お料理問答(腰共)

| 舞り大家|

食養法と漢法治療の座談會

と手當色々

孝女吉田芸子子

どんな人々でせらか萬人必識!

ま は E

因由に疎であるのは遺憾の関民として世に立ちるの関民として世に立ちるのは強い、唯、 一句も尊重して洩らさず摘出し、日本文化の發達心積年古今萬卷の群書を渉獵し、其の文献の一言面して、著者は其談博なる大衆的史眼を以て、苦今や正に自己反省に入るべき秋、國家思想難に直 跡を偲んで其の思想を 考證し、味ふべき数訓たり指針句も尊重して洩らさず摘出し、 國は亡ぶ。歴史あるも忘る 來る裡面の最も面白き 他である るべき道ではあるまいか へなる業蹟と、 ものはあるまい たり指針たる偉人傑士の られた處に本全集の神味津々の裡に研 伐の **歴史書は兎**

輝ある歴史の下に、盤石の輝あるを忘る、國民は亡ぶ。 贈力を養ひ以て第二 よい。その足其の流血の

滿天下 ◇森 嚴 0 べき一大良書の刊行! 書子に 献 集

大の(東京の中では、大学の一般では、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、一般では、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいないのでは、大学のいいのでは、大学のいいのでは、大学のいいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、大学のいのでは、一 刊新 遞信官吏 代進星

受驗講義錄 東洋滅信學會

構造一計算上

宗像建築事務所是是宗像主一大連出標的方七

學者總出

と(就家) マフェッペリン號の女船客と語る 婦人 郎 表博士夫人) ▼湾き要たる人に贈る湾葉……… 高島 米崎しけき) ▼深庭節約の三 奏 點……… 高島 米崎 した節めぶり! した節めぶり! した節めぶり! このように徹底

ーやす法ととは

崇 あ わる 3 談の幸不幸は 大はなん(石油) 本の古凶が判る(株式工程になる結婚と破綻する結婚の古凶 五要開出 熊崎健園田性と姓名學なら縁談の古凶 五要開出 熊崎健園 人。開運法(蘇)人十月上結婚以良歌以及



調整塚町が野町町町

世

調銘伽

伊勢神宮遷宮式繪卷 佐々木邦

▲九條武子夫人(灣) 山中峯太郎 ▲嘆きの都(張)中村武羅夫 ▲線衣の聖母(韓)長田 ▲天草美少年錄(磯螺) 佐系味用三 0 城(旅)加藤 武雄 被(爆) 菊池 幽芳

・機一轉幸福に暮らす法(議総派決人の警察になる

と満毛の手當豫防法 かもじの 棚でななどの

火焼が・してならぬ火が一般者に家庭の持ち方弥響

恐ろし 9 生む胎教廿ケ條下田博む 分をよくず。食物の選b方 歯の病薬と其の豫防法 命とり病の から見た父としての大臣 附法(長谷川しげ)

尊敬する婦人 ▲旦那樣十訓 奥樣十調 ▲初秋の投入●盛花●生花 ▲名士家庭の晩餐料理

具様の重實記事

斯だし妻は夫を出世させる一葉とてどれないない 時想的か○被露式の改良等外數項に再婚の注意○婚約中の交際法○婚體

この外仕度品數十點! 」婚禮座談會

◆色金波縮緬紋付羽織 ◆紙 紬 二 枚 襲 一本 本 報 本 本 報 本 本 報 本 本 報 本 本 報 本 本 報 本 本 製 早く御らん 下さい

·壹千圓調度 ◆ミシン 機 械 一臺 ◆命・第・根掛・玉響 ◆金波縮緬 訪問 着 一小 袖 全部 進星!! 歴・ 間・ 出来る・

懸賞

七百圓調度品、蛛器級太居みどり様選擇賣干圓調度品、飲品級本居みどり様選擇 三百圓調度品於原 五百圓調度品質 **똃田中路子樣選擇 燧小泉芳江檬選擇** 全部グラビヤ葛真

曹軍 ジ火ぶたを切る

共産黨の賀龍軍と連絡

東京二十一日愛電」 下には二十三日より來月四日ま で愛知縣下に於ける陸軍大駿實 で愛知縣下に於ける陸軍大駿實

教育大會

今日旅順において

國際聯盟空軍案

秋 父 宮 御 出 發

満洲未曾有で

氏は其の鬱歌祭された、其の理由
大版武の南京事務所は本日究如衞
「東京二十一日發電」安徽省主席
「東京二十一日發電」安徽省主席

てゐた各軍に武漢集中を命じ武漢地方は遊に緊張し來り近く火蓋が切られる模様である、告げてゐる、武漢常局は昨夜から特別戒嚴令を布ぎ夜間十時以後のな通を一切禁じ京漢沿線に散在して為人。武漢常局は昨夜から特別戒嚴令を布ぎ夜間十時以後のな通を一切禁じ京漢沿線に散在してゐた各軍に武漢集中を命じ武漢地方は遊に緊張し來り近く火蓋が切られる模様である。

武漢には特別戒嚴令

反蔣聯盟の聲明書 が早くも監禁したのである

元、方観武等は連名で十七日一、大地震、張統奎、劉徹芬、 力振武氏 監禁せらる 師團長會議了る

関東京十一日發電 新歌長會議策 本宮南殿下三長官軍事 新歌長會議策 一番 大宮南殿下三長官軍事 新歌長會議策 一番 大宮南殿下三長官軍事 新歌長會議策 一番 大宮南殿下三長官軍事 かいました しゅうしゅう

『天津特電二十一日義』 天津日本 雅界の寓居に俗世間と交渉を断ち 租界の寓居に俗世間と交渉を断ち 租界の寓居に俗世間と交渉を断ち 独氏は最近氣候の變化と共に健康を害し離繁中であつたが醫師の診めを害し離繁中であつたが醫師の診めを調にて非常なる身が日に二十餘回の診りを高いなる身が日に二十餘回の診りを高いなる身が日に二十餘回の診りを高いなる身が日に二十餘回の

大きない。 一大きない。 一大きない 州未曾有の大々的教育大會である一千餘名の多數に上つて居り、滿 ▲記念式 ○一期日九月二十がその日程は左の通りである 校職員を初め其他教育關係者實になってゐるので、為會は州內外學校的合等も併せ取行はるゝことに ▲總會(第一日) 開會午前十時四 十三日(二)會場旅順第一中學校總會(第二日) (一)期日九月二 (二)式場旅順第一中學校(三)開 (二)式場旅順第一中學校(三)開 一前九時三十分 変那の水路開發事業を援助することでは、 では変那政府の揺りに應じて 大塚土は変那政府の揺りに應じて 大塚土は変那政府の揺りに應じて 大塚土は変那政府の揺りにして水 大塚土は変形政府の揺りにして水 大塚土は変形政府の揺りにして水 大塚土は変形政府の揺りにして水 三井三菱等の銀行會社の密集せる。に碼頭に並ぶ倉庫を襲撃せん
百名手に【一桩棒等の兇器を擬へ、で電車製薬を滅茶苦茶に殴墜。
「電車製薬を滅茶苦茶に殴墜。」
「上海廿一日愛電】今朝九時四十 ビジネスセンター近くの電界 上海佛租界で

段祺瑞氏重態

親一同非常に憂慮して居るへ「【奉天特電二十一日登】關内駐屯」の何國柱および于學忠兩氏は果は稍小康を得て居るとはい

獨逸仲介を指

奉天軍更に するかも知れずと一般から独自

電解には張野良氏の命により外蒙方面の防解にあたることになり目下面の防解にあたることになり目下面の防解に動せしめ赤峰には一般に在る省防電第十七族を林西、一部で在る省防電第十七族を移転することに決し既に第十七族は移転することに決し既に第十七族は移転することに決している。第二十七族は移動がある。

第三次出兵か

許可を得て學生約五千名其他教員 立ち二十日一齊に休業し、官業の立ち二十日一齊に休業し、官業の 立ち二十日一齊に休業し、官業の 長春支那學生 那個は何等者へて居らぬ事を裏書書を表記を のは何等者へて居らぬ事を裏記します。 からして、此既から見て のは何等者へて居らぬ事を裏記します。 のは何等者へて居らぬ事を裏記します。 のは何等者へて居らぬ事を裏記します。 のは何等者へて居らぬ事を裏記します。 のは何等者へて居らぬ事を裏記します。 のは何等者では一日をいから見て

田原書記官 折滌省田原書記官は今廿二日入港の香港丸に

かし地方民は安心だ かし地方民は安心だ

入るものとして注目されてゐる。而して本間顯考究のため民間飛行家より成る專門委員會を組織すする目的を以て國際意味意味。準備せしむべきとを決職した。右は應々國際職盟京軍設置の第一場「ジュネーヴ計日發電」 國際職盟軍権委員會は本日の會議に於て佛代表をして、文斯聯盟總會に尋

るに

告

専門委員會を組織

とになるであらうと云はれてゐる

態よ創立された

俯洲電氣協會

昨日満鐵俱樂部にて總會

部氏ほか四十三名の承認及昭和四 年度の豫算承認を可決して同三時 終了したが出席會員七十五名、協 終了したが出席會員七十五名、協 に於て記念撮影後評議員

つて座長席につき評議員藤原鍛太を決定、大平曾長、櫻井座長と替

今井榮量四氏、監事高橋4年、中村富土太郎、山岡6

正副會長理事等選任

石本市長の謝鮮あり臨台であつた 裏に移り大平館長の婉揚に難して 電披露あり、終つて七時十分より は南浦に駐吐してあるよりは月経 の外に食費、メン、牛肉等を支給 は南浦に駐吐してあるよりは月経 の外に食費、メン、牛肉等を支給 は南浦に駐吐してあるよりは月経 は南浦に駐吐してあるよりは月経 は南浦に財産してあるよりは月経

野がご一覧を開発している。 る▲其の変粉がヘルビンの練司令が、一覧方は何處へか紛失してしまか二割方は何處へか紛失してしまか。 か二割方は何處へか紛失してしまか。 か二割方は何處へか紛失してしまか。 か二割方は何處へか紛失してしまか。 で一萬袋購入するといつの間にからいっの間にからい。 で一萬袋買っている。 で一萬袋買っている。 で一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でで、一萬袋買っている。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

北大阪につき中村電気歌音は 二十一日午後二時より滿飯融資(東部観上に於て開催された、弧信 原電氣歌長中村富士太郎氏の開會 の機携があつて櫻井滅信局長推さ の機携があつて櫻井滅信局長推さ

の五氏を経濟を見として指名しとの五氏を経濟の結果

金が開催され ・ はり七級まで)及個人会費(八 上り七級まで)及個人会費(八 年銀二側)其他の定数細則が図 され四時より同會場で配式解除 が開催された

信局長櫻井墨氏、同滿電鐵副總裁大平駒祖氏、副

一低することとなり、脚を以て座長指名の気

に満州電氣協會の設會式は午後

盛大な發會式

ヤマトホテルに於て

一十一月 一六四二六九 四九四一八九〇 不二二七〇申 満蒙開發に貢献せられよい 機器最高位入選 店 するむ文化のその船后 山岡發動機工

支那側の無誠 駐奉領事力 意 不國に報告

まる八月二十五日市會より派遣された場、都市衛生施設等を観察のおれ市場、都市衛生施設等を観察の信息が、釜山、長崎、豪趣、香港上海等東洋各都市を巡遊じた大連上海等東洋各都市を巡遊じた大連上海等東洋各都市を巡遊した大連上海は二十一日入港の大連上市會議員へが渡り、新市衛生施設等を観察の表表した。

中谷局長検閲

中谷陽東中谷陽東

日来、張摩良氏と打合せの結果。
一か旅づつを輸送する筈であるが
一か旅づつを輸送する筈であるが 熱河軍の移動

理、可成り忙しい旅行でした、 市場に就でも單式複式の問題は 各方面に論識されて居ますが、 複式では物足りないが單式では 行つても朝れが良いと斷定し得 るものはありません、然し一般 るものはありません、然し一般 では を主要都市の市場を廻りました。

内務局殖産課勤務ヲ命ズ 内務局殖産課勤務ヲ命ズ 上級俸下賜 快事正七位 岡 琢駅 七級俸下賜

下賜任嗣東廳技師叙高等官四等六級俸任嗣東廳技師叙高等官四等六級俸

1. 上京八車 □ 本(出來不申)

v0

花小內 柳兒 病科科科 堂光東根山 元 這 製 /NB/00·tB/D0 車線線 M&M·区車技·京東 毛皮鞣染、色 **陰豊田洋行曜**



ルーシ縅封いに実 すまりあてし付添

綱紀肅正 なり近く社伝の響である 徹底要望 日本大衆堂

一組織して出頭すべく計量してゐる

二十日常任執行委員會を開き大要職事件の暴露に對し日本大衆黨は職事件の暴露に對し日本大衆黨は 點檢實施

朝博見物に

打合會新民訴法實施

市場は

一般に

單式が多いやうだ

し終境

電車數臺を破壊す

るを急を聞いて**いけ付けた支那**に もの十二三名逮捕された、支那雌 をの十二三名逮捕された、支那雌

せるすっして

左の如き黙明書を設表した 漢口内閣にして黨略に非ずし 漢目内閣にして黨略に非ずし を同時に演職官更法を決定せ と同時に演職官更法を決定せ と同時に演職官更法を決定せ

共產黨暴行

今朝出發する

本社主催第一回觀光團

本は主艦の朝鮮博覧會職光廠はそ の組織計畫を發表して以來認ち豫 一回動光廠を組織し、中込締切り後も 定人員を超過し、申込締切り後も 定人員を超過し、申込締切り後も たの組織計畫を發表して以來認ち豫 一回動光廠を組織し、一回第三回の を加布昭者報到する解況であるが と」なつた、なは第三回第三回の を加加の事に京城へ出要すると と、なのに、なは第三回第三回の を通りの事との編成なり大第近く後 を通りて出て、なは第三回第三回の を通りの事との編成なり大第近く後

高級

商 松

紙文房具店にあり

※ (保合) ・ (Re) 五六值二四段 二一枚 --棚 ○○數

出來不申

一般参拜アリタシー般参拜アリタシー般参拜アリタシーの一般参拜アリタシー

昭和四年九月二十五日午前十時半

を興へるといふ、さりはないが、さり

一不断なる態度に敷置して立つたの ・ 第の態度を執った。政府のこの優秀 ・ 変の態度を執った。政府のこの優秀 ・ 変の態度を執った。政府のこの優秀

其の後佛園水産省は更にモスニ 場告は取締上可なり歐重な要求を 現場は取締上可なり歐重な要求を

居る。その下には、排日を職業として、自分方の勢力を有利に展開して、自分方の勢力を有利に展開ける時代を対象がある。

H 変那の方々が、御自分のことは をいふので、利害関係の密接かつ といふので、利害関係の密接かつ といふので、利害関係の密接かつ といふので、利害関係の密接かつ

日本人請負の 工事に中止命令 英商にやらせる肚か 不法な吉林公安局

事實上全國組合の入荷禁止を意味するのである。然るに数年後同市の職別に依る海仏法の研究は成功の職別と社会の協定理法と社会の機理法とは異のの處理法と社会の職別議仏法として使用せらるる職別議仏法の研究は成功が後、社会の最悪法と社会の職別議仏法として使用せらるる職別議仏法とは異の諸仏法とは異の諸仏法とは異の

下水と共に海水中に放流された する。之に就きウード、フート、 クライン、刀山その他多数の研究 があるが、刀山氏は約一ヶ月と稱

十日間、ボルドニー氏は九日間、ボルドニー氏は九日間、ボルドニー氏は九日間と云ふたの地間を延長するの説家の鑑論は何は、一旦終入、生活牡蠣の鑑内では、一旦終入、生活牡蠣の鑑内では、一旦終入、生活牡蠣の鑑内では、光亡牡蠣の鑑内では、光亡牡蠣の電子で立器してある。

貸衣 裳婚禮用

さかので

「大家」 「一大家」 「一大家」」 「一大家」 「一大家」」 「一大家」 「一大家」」 「一大家」 「「一大家」 「「一大家」 「「一大家」 「「一大家」 「「一大家」 「「一大家」」 「「一大家」 「「一大家」 「「一大家」 「「一大家」」 「「一大家」」 「「「「一大家」」 「「「「」」 「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」」

治療法

療治御好みの方は

牡蠣とチフス

各国に於ける取締法

ニ週間に重りて病原療を保有す<u>し</u>

氏こるはは頻のかいののない。

の事實を誤り傷へられたのであられば、と書かれたのは。これは、と書かれたのは。これは、と書かれたのは、これは、と書かれたのであられたのであられたのであられたのであられたのであられたのであられたのであられば、

に、思索上描き出した夢想に出發 つたので、決して墜者が破死室内 つたので、決して墜者が破死室内 で、決して墜者が破死室内 14:0

大に問題となるのは、一旦紙である。 万山氏は七日間、フェである。 万山氏は七日間、フェである。 万山氏は七日間、フェ

は水中

成 に、重大なる関係を有して居る。 に、重大なる関係を有して居る。 一例として佛國牡蠣変線生法会は 無業管薬場にあらざれば、牡蠣 無業管薬場にあらざれば、牡蠣 要等ではにあらざれば、牡蠣 を発送し又は需用者に向つて設 とでのようでで、 を発送しては、 を発送しているが、 をできるが、 をで

提灯 和傘間屋、膨脹堂大連岩 ・ 中計 眼鏡秋り大質出し ・ 東西二丁目 史 惟 別 ・ 小木臓一 電七七二四番

生乳 なら大正牧場 ニチョバン 電話七六六五 ニチョバン 電話七六六五 一番第一下目裏通 日本洋行

国家数十種あり御高號を乞ふ 大連市西通ーーー マガタヤ洋等具店 電二一三〇三番

海一報文第見本送量 大連市伊勢町 第四五五三署 佐井田洋行 科器床淡毒梅廖皮 富重 。現広西-稽盤常-通西連大



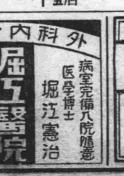


田の出物タクシー 中事業の日の出を御利用下さい 中の出物タクシー 一種の出を御利用下さい 一種の出を御利用下さい

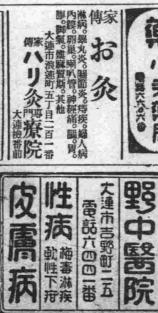
取扱

健慶受虚熱病 康家育弱性後 増の全婦病の









二八町濃信市連大 出り

大連大連市西通り(トキリ橋、西廣場中間)

裁助中田

··師 削藥

はたくなり起このである。 がしかし、どうしても排目をせねばならの理館があるならば、われわれはそれを明白に示して實ひたいのである。がしかし、今日までのところ、いまだ虫が好かぬ、痛快だ、ぐらるの外には、職業的の排だ、ぐらるの外には、職業的の排だ。 ぐらるの外には、職業的の排だ。

し、表一時

入品も其れだけ多くなるを受けても増加して行く

満

日案内

五確を新に

購得特

利益するか

反省を促す 支那有識者の

所に排日なるものが消する限り、支那が存す

排日は支那

加

潚 洲

日 報

は内のこと は内のこと

四

を、直ちに打倒日本帝國主義などを発め直すに至つては言語道斷あられたは、とんな風が、あるひは烈しく、または、が、われわれ日本人は、そんな風が、われわれ日本人は、そんな風が、おれわれ日本人は、そんな風が、だから、いまさらが飛び立つたやうに驚くものでは、ない。が、じかし、馮庸大學とやらり出したば宜しいとして、それを教題である。そばずえも、こムに至ってある。そばずえも、こムに至ってある。そばずえも、こんなまちらら。

各方面からの

油が乗つて來た朝博

團体めく

場内の設備も完成

日下牡蠣が非常に問題となつて のますから私は英米に於ける牡蠣に就ての取扱ひ方亦た牡蠣と 手ブスとの關係を雑誌上より抄 録し御参考に供し度と存じます。 変國 リバブール市の近くにコ ンエーと云ふ小な町が有り河口 で有つて有名な牡蠣の供給地で 有ます、茲では貝が持つてある 細菌や汚物を排泄せしむる自然 かってある。 牡蠣に就て

るのだといふ▲呼物の博多のドンタク壓もいよく〜二十二日入城▲十六日から開場した「萬國街」の人類が繁晴らしい、ドイツ人の鮮かな大奇術、二十五種の樂器を一 タク壁もいよく\二十二日入城→ あらら▲見たことのない記者にも 関らぬが慰謝精軍を先頭に旗差物 判らぬが慰謝精軍を先頭に旗差物 がないよ▲呼物の博多のドン した支那の官署は吉林縣公安局。 英商スウェリーに調負はしむる意 張 英商スウェリーに調負はしむる意 張 海倫方面

に就き に就き に就き に就き に就き に就き 一等は雨量多く低地のため 洪水で高粱が白く水面から穂を 出してゐる程度で大豆其他は全 出してゐる程度で大豆其他は全 が高粱が白く水面から穂を 出してゐるが海 に就きを蒙つてゐるが海 に就きを蒙つてゐるが海 に就きを蒙つてゐるが海 輸入品の需要増加か 禁した為に百姓が青田竇をして 其い金で阿片を栽培したものが其れが禁止のため青田竇りか る必要がなくなつたことも一間 化である、唯問題は昨年と同じ とうか――海倫から千車ばから とうか――海倫から千車ばから とうか―――

貸金囘 支那

商が大に困りて に飲出しをしてあるので今直に回までを狭衛期間として強強してあるのであるが、これがために支那であらり、從つてダリバンクに動っする反覚既が産れて來る瞬である。する反覚既が産れて來る瞬であると、因に極東銀行は今後再び開店として強強してあるので今直に回する場合は内容を改める方針である。

新鮮總督府官製 朝鮮總督府官製 東市浪速町特田順天堂

趨科醫院

求賃

東公康町七〇電話

話六11三五

貸間

二階六疊十二圓

獨身動人に貸し度し

性墨丸炎 鍼灸

電話四六二九番

二八五番

電長其他の祭詞率職に盛大に式を を言まれ、世ン愛」神、極能六志士の 東軍司令官を代表して孝上 東軍司令官を代表して孝上 の芸事を代表して孝田特務機 になり、一時から夢 では、一日午前十一時から夢 では、一日午前十一時から夢 では、一日午前十一時から夢 では、一日午前十一時から夢 では、一日午前十一時から夢

六志士弔魂祭

民政感、建築懸等であるが、結局、張作相主席は此問題に難し如何に対しなる。

農作物は一帶に豊作

の現況

智字 速成数授豊夜 建築協會食堂電二一四〇九 飛ぶまれても可有給山 入用素人にても可有給山 の カーカー

邦文 タイピスト短期養成 通日本タイプライタ會社年前、午後、夜間年前、午後、夜間

英文 英邦文タイピスト生活 英文 英邦文タイピスト生活 年後夜間寄宿舍有設 英學會 一大連自動車練習所電二二三四五 大連自動車練習所電二二三四五 大連自動車練習所電二二三四五 大學會會 大學會會

薬及治療 算盤の御用命は

ラデ オは何でも 電人七二二番 間宮式 手提金庫 田支奏米事愛特許

大野銀甲専門店 電話八四二一 大連磐城町通五八 南海堂眉山 大連磐城町通五八 南海堂眉山 大連磐城町通五八 南海堂眉山 大連磐城町通五八 南海堂眉山 一大連磐城町通五八 南海堂眉山 一大連磐城町通五八 南海堂眉山 一大連磐城町道五八 南海堂眉山 一大連磐城町道五八 南海堂眉山

東小身東局

語四〇二三へ はマレフミン精肉は **純** 西廣場側伊勢町九〇

門札・瀬戸物へ彫り込み伊勢町、電四五六四、六八四六伊勢町、電四五六四、六八四六 ンと蓄音器は

女給 八用十八歳より廿五歳迄 二三名入用本人来談 二三名入用本人来談 明日廣場 旭亭・電三四五三

1木村

不用 品高價買入れ御報次第多 不用 品高價買入れ御報次第多 美濃町七九番 業濃町七九番 大谷商店 大谷商店 大谷商店

ガーミシンは常盤橋

電五五五七

電話 上直半庁、 の事なら愛賞金融共信用 ある三河町の

写真 大連高属館 電五九八二 米 東宮賃館 電五九八二 米 東京賃館 電五九八二

度膚病根治お預も致舛獲番犬の訓練開始 小鳥エサ器具一式康愛

日長春へ 日 月三日來

満鐵に寄附

皖南旅行記

仲秋節決濟の成績

約十軒を數へた

[+]

十九回長戦演奏館を催すがそのプ 午後六時から奉天公會堂に於て第 京歌會では来る廿四、五の二日間 吾聲會演奏會 八時から同校々庭に等小殿校の秋季運動 あり强風に砂を浴びてたが例年の如く父兄多 大臺峰登り(護)

來華同日

中流以上の倒産

出す事にならう

一見を救ふ

散なりし善行を稱揚した 散なりし善行を稱揚した

動力停止の懸念

炭礦で對策協議中

立候補

山

附近

0

山村

貯水池いたみ

本の一東 直り、一名はブロースは電がを できるに 大き できる にも できる にも 大き できる にも 大き できる にも 大き できる にも は いっと できる にも は いっと できる にも は は に いっと できる に いっと に いっと できる に いっと に いっと できる に いっと できる に いっと に いっと できる に いっと に いっ

明期を現出せんとする満職教育研 をなさないのみか響ろ厄外観する性がの態度を一新して斯泉の禁恐的教 をなさないのみか響ろ厄外観する性がの態度として何等の特殊的教 **發表會** 高等小學研究

支那側よりも三名起つ

▲否月旅團長 同上 後三時四十分來率廿六日撫順へ中谷闕東藤警務局長 廿七日午

方針を採ったことも断産者を

▲設備が充分かは知らぬが最近のとではバンと肉の一ト

步步金 氏澤志 駒诗

条 王 角 封 a

金玉

を翻過したるも一向に効がないのを翻過したるも一向に効がないること、なり、過数下流技師長ホーゼットなり、過数下流技師長ホーゼット

* 12

危險な飛下以

▲ 清野領事 十日安奉線にて内地 便り

1の泥水を飲ましてゐたのである

の松田拓相鐵鐵通過時数は左の如松田拓相着期 (群瀬映祭

料水は之から井戸を掘つて準備のも常然である▲現に全人員の

の際助役棚橋塞氏は身を挺してこって昇降口に摑まつた儘六十米も

公主嶺

天

第四回能率離習會は來る二十六日 年後七時より社員俱樂部に於て開 がれるが講師はエフイシェンシー 協會長池田藤四郎氏であると

九名立候補か

山田小野兩氏既に

☆□□建成▲同桂△四一銀打▲四九銀△四八金打▲三八銀成△同金四川・指方 ■△六五桂▲同銀△二五桂▲五八銀ナラズ

悪性感冒

提灯候補者擁立說あり

地全部の検査日本の検査が通以南全部の検査が適以南全部を譲道全部の検査が

満鐵の努力奏功

豚の品評會は好成績

力電気は支那側との折輌関係もあった鴨緑江水力電気が設立される市のた場のであらうと障されてあたが、該水

靴下工場休業のなりと

最近著一

しく増加

朝鮮博見物を機會に

日まで決定してゐる諮麼能は左のを試みる麼性が順に骨加したが今を試みる麼性が順に骨加したが今

の記役宿廿七日無順往復同一名。 廿五日安奉線にて來同工會護所主催實業視終團

膨氏の推鵬候補強表があり、之れ 特強表に次で二十日には山田柱 候補競表に次で二十日には山田柱 になり既報の如く小野院長の推薦 での小田原評職も売々と本物

太郎、儒本勝黻 りとも常然立候補の人と見破表二名となつたが公然と

中五名と合せて九名、定員入名に小野院長を始め四名の候補あり市の四氏があり、それに補繊雕から

一回の名間をする管

一回の名間をする管

一回の名間をする管

一回の名間をする管

一回の名間をする管

一回の名間をする管

一日の名間をする管

一日の名間をするを

一日の名間をする管

一日の名間をするを

一日の名間をする管

一日の名間をするを

一日の名間を

一日の名の形成のであると

のが表にあるのであると

のが表にあるが、今回美人を覧入として

一日の名の形成は入まるのであると

のが表にあるが、今回美人を関するが、今回美人を関するが、今回美人を

一日の名の形成は入まるのであると

のが表にあるが、今回美人を関するのであると

のが表にあるが、今回美人を関するのであると

のが表にあるが、今回美人を関するのであると

のが表にあるが、今回美人を関するのであると

のが表にあるが、今回美人を関するのであると

のが表にあるが、一日の名の思味を

一日の名の音を

一日の名の音を

一日の名の音を

一日の名の音を

一日の名の音を

一日の名の音を

一日の名の音を

一をもの音を

のが表にあるのであると

のがまるのであるのであると

のが表にあるのであると

のが表にあるのであると

のが表にあるのであると

のがまるのであると

のがまるのであると

のがまるのであるのであると

のがまるのであると

のがまるのであると

のがまるのであると

安東擬國會は二十四日より三日間 安東擬國會は二十四日より三日間 財會、地震選舉あり多忙であつたが、 から一ヶ月延期する事に決定し主 储者側へ通達同意を求め十月下旬 開催のことに雙更した

十八日行はれた 商議常議員選舉

顔は九名當選した

電力に就て多年激素になって居 電力に就て多年激素になって居 電力に就て多年激素になって居 三郎、森正平、山下五郎、北田三郎、森正平、山下五郎、八月倉院蔵原土館之助、福島龍一、中島三尾土館之助、福島龍一、中島三川、東京三郎、福原茂平治、池上常田宗三郎、森公平、望月顧太郎、井田、三、北十、北十 済寺に奉納することムなった と縦二尺五寸の額に作り鋼江山臨 と縦二尺五寸の額に作り鋼江山臨 を東鎮江吟祉同人は秀逸なる句を

書を開催すべく目下協議中である は同氏の來安を機として同奏歌迎は同氏の來安を機として同奏歌迎である大分縣人會である大分縣人會である大分縣人會である大分縣人會である。

西標語念されてゐたが事官は一般 の養語により支那人側一般取引は 益々不振を呈してゐるが、斯くの 相常懸念されてゐたが事官は一般 別相常懸念されてゐたが事官は一般 明神、一般取引は 一般である。

のきつけ一名は軍刀を引歩いて家 直り、一名はブローニング拳銃を 直り、一名はブローニング拳銃を

猛烈なる逐鹿戦

一般兵国一行 帝國際兵職 中一日來邀納骨嗣に参拜した

大石橋

三時から清銀グラウンドに於て試十三日清電本配野球車を迎へ午後

日本婦人を

軍刀で刺殺

二千二百餘圓を奪ふ

三名の支那人强盗

日午前九時から同校新設のグラウンドに於て舉行される事に決し既に其難備に奮手したが、何しろ同に其難備に奮手したが、何しろ同に其難備にを受らせる運動館と

(可認物便撰種三第)

物なる人 人は秋 養生のために胃腸を甚 口は最も注意を要す、 間胃腸の故 夏季の暑さのために知らずり 傷せしめ 重症に陥り身體がげつそり衰弱する事がある。 胃癌の發生 に水ビールサイダー等の飲み過 小腸如答児 大腸潰瘍痛み

り北傷せしめ内部には近やたい 胸やけし消化不 つも胃弱にて食慾進まず胸先つか 良にて嘔つき胃痛み

障を捨て置きたるため其の機能をすつか

| 震震にて腹はり痛み放尾多く 如きものを混じ裏急後重を起 河叉は軟便にて便には松液とて鼻汁 ブッ

しく身體虚物になり疲勞を覺え 害のため肺尖

飲酒や いある

イフを服用せられよ

肺尖加答児

て居る部分 め痛みを貨幣する特効がある。故 減じ大腸に於ては硫化水素こ化 アイフは胃腸病に對し最も親切 目に見えて健康を回復し随分の にし體重を著しく増加し服用 すれば胃腸を健全にし食慾を進 め粘膜を強壮にし粘液の分泌を め血色を良し榮養の吸收を住户 緩を引しめ蠕動を制し下痢を止 に調剤せる良薬にして主薬は加 に胃腸病者は此のアイフを入服 合して硫化蒼鉛となり胃腸の地 答見の原因たる腹胃内壁の爛れ のに附着して炎症を鎮



發賣本舖順和公司

大連市山縣通一丁目振替大連三七六五

据替大阪三四五番 電話東 五〇〇〇

色

5

を用意しておく必要があると思ひます。戦闘につきまして幾分の御縁考までに申上て見たいと存じます。 きづその旨を告げる事

いざ寫すといふ瞬間になると念に 改つた表情になつて勢ひ出來たも がはます「寫される」と云ふ観念 を忘れてしまつて寫し機にのまれ を忘れてしまつて寫し機にのまれ かなる愉快の表情を現す事が最

事件を決定せうとするものですか ら贈るべき寫似は少なくとも学身 ら贈るべき寫似は少なくとも学身

○:洗濯に際して、よく揉んで汚れを落すのが普通の様になつて居 りますが、これは洗漉波として良 い事ではありません、殊にそれは

◆……例へは操んだり欄や甲型鍋 一番いけないのは博多織や甲型鍋

電師も御客機・飛じめ相當の知識と可から一般の寫真と可放して寫

内容までも寫真を通して緩ふこと 等光分に注意を搬つて致しますか 等光分に注意を搬つて致しますか

寫される時の氣の持ち方

やうに存じますまた職るべき寫真 電な誤真能をお選びになつたら萬 電な誤真能をお選びになつたら萬

さはしい服装でもる事が大切でごなはしい服装でもる事が大切でご

甲斐絹や博多地は

とも云ふべきもので

皺を作らぬ様に

番禁物は揉み洗ひ

ありますから、適常な方法を用ひ

ます株に見合用の寫真となります 十遍とも變つてゐるものでござい 十遍とも變つてゐるものでござい

なものに撮り現代的の方のには特にある印織紙に燃付ボーズも巡手である印織紙に燃付ボーズも巡手であるのには特別である。

様は容色の美を打ち消しますから 様は容色の美を打ち消しますから と思い方は異ばいものが近まして色の白い方は白つぼいもの まして色の白い方は白つぼいものが見まして色の白い方は白っぽいものがあましく地のようなやわらかいものがあましく地のようなを見いものよりものがあると思いまのがは

見合用の寫眞の撮り方

內田寫真館主

吸答させるからであります。

本は必ずーと直館にしなければいけません。それは本の面と直館に

美しさと、詩が潜んで居ります。枚の葉にも、自然が與へてくれたない。

一層選集せしめたものであります。 ります。皆から詩に歌はれ繪に楷 かれたのは、その美なり詩なりを かれたのは、その美なり詩なりを

疲れます

これ以内にすると

なります。この

鉄、女芋が並んで弄りますから、洋書にらばまだ良いが日本の本は

あるとは云へ、その美は永遠を盛

(六)

をれは避けるのです。何故そうし なければならないかと云ふと、光 が 次に述べませる。第一に部屋を明いか、眼を響しない焼な讚み方をいた。 の頭の強がらつりそうですがか論 いろな気持ちで贈書す ら射す様にしなけ 古りと と下の文字は爬との時離が遺ふ為 に従って、木の面から電燈までのませ と下の文字は爬との時離が遺ふ為 に従って、木の面から電燈までのませ と下の文字は爬との時離が遺ふ為 に従って、木の面から電燈までのませ と下の文字は爬との時離が遺ふ為 に従って、木の面から電燈までのませ と下の文字は爬との時離が遺ふ為 に従って、木の面から電燈までのません。
 でででいません。
 ででででい場合一番上の文字 に従って、木の面から電燈までのません。
 ででででありません。
 ででででいる等の関係で無理な変
 は、たりますがら之も
 は、か字く
 渡れる基にたりま
 ら一寸判りにくいものでありません。
 は、か字になりますから之も
 はがまがら五呎満光位が良いとされば
 をいてでが近れる基にたりま
 ら一寸判りにくいものでありますが、電燈は三呎は
 は、
 をいてでが近れるますが、
 は、
 を近づけて
 では、なりますがら之も
 は、
 によっし
 になって、
 になってるのでありますが、
 になってをれた
 になってきない。
 になってをれた
 になってきれた
 になってきない。
 になってをれた
 になってきない。
 になってきない。
 になった。
 になった。

後万から

本を讀むには端坐して讀むにこしを近づけて讚みますので、これも

電燈三本の位置の注意が第一 **寝て讀む事は禁物** 在道がひらけたのです。自然の婆は美しい。しかし吾々人間の魂には美しい。しかし吾々人間の魂になって更に花を價値づけ線とする。 道にはすべての調和と云ふ事を考されて来たので現代の吾々の生れて来たので現代の吾々の生た。 此の花を一層美的に翻貫し得るかます。次に來るものは如何したら

これ等の時や歌や細に現はされた これ等の時や歌や一線の花は種々戦多のものが採り扱 たいか、はらず、つねに此の美と詩にしいにする前に、その一輪の花にしいまという。 はなりません。何より継数との調和が ではなりません。そこで数入や感花などもす でて此の既に智意して行かなければなりません。 造機能の事も研究せればなりません。 がはなりません。が論それには長い と、はなりません。が論それには長い と、がして行くそれは新しい部屋にも を花の上に来め、そしてこれを活 かして行くそれは新しい部屋にも を花の上に来め、そしてこれを活 を花の上に来め、そしてこれを活 を花の上に来め、そしてこれを活 を花の上に来め、そしてこれを活 を花の上に来め、そしてこれを活 を花の上に来め、そしてこれを活 と、も触る事が出來、應接雲の圓卓の は、と、「は、と、「は、と、「は、と、「は、と、「は、と、」」」。 と、こも置かれるやうなものたらし

母ちゃん「あら貴女」このエブロン女の子のぢゃありませんさくて「短 のやうだカー

父ちゃん「こりやどうぢやい 父ちやんの

靴下は大き過ぎたし帽子は小

買物

文

短のやうだな」

りと調和し難いのです。

社交娛樂の改善

を成人本位の芝居や、活動意識小を成人本位の芝居や、活動意識小 日の家庭では概して子供本位の娯楽といふものが基だ少ないのであるから従いふものは甚だ少い。日曜祭日といふものが甚だ少い。日曜祭日といふものは甚だ少い。日曜祭日といふものは甚だ少い。日曜祭日といふものは甚だ少い。日曜祭日といふものは甚だ少い。日曜祭日といふものは甚だ少い。日曜祭日といふものがません。 結果である、外國の都市では休日でするやうになるのは寧ろ當然の となると

生活との調和を

盛花も

花の美を價値づけて

はまだしいのになると他人から子供。 を表つて贈られた へと云つて贈られた を表づて贈られた を表づて贈られた を表づて贈られた を表づて贈られた を活動ないはが見ればかりでなく時々対見がびつ と解らず酸はは対見がびつ

(日曜日

大切であります。秋口は現的繁奏 く締めた傾きがありますが、なる たい大切であります。秋口は現的繁奏 とかで子供の位置の變動を來たさ 位には尿の微査をして貰ふ必要があります。倘此とも限りませんからだ分の注意 あります。腹穴のを上して が大切であります。秋口は現の微素 く締めた傾きがありますが、なる たい大切であります。秋口は現の微素 く締めた傾きがありますが、なる たい大切であります。秋口は現的繁華、人籍のた傾きがありますが、なる たい大切であります。秋口は現的繁華、人籍めた傾きがありますが、なる たい

脚氣症防止に胚芽米

秋が最もよ

結核の養生期

胃腸の健康増進第一 空氣浴外氣浴が好適 安産の秘訣 これは我國民の學んで観とすべき 繁しく遊んで聞るといふ風である なの中や芝生で終日子供と一緒に であると思ふる ズン

姙娠ご糞尿ごの關係

等で適宜の版を拵へて樂料をつけ は、複様がはつきりと現れます。

拾錢以内です

せん

絶對にバンクしま

梅外二手取扱 三井物產株式 大阪市港區市岡元町五丁目(電停前)

布の上にとんく、押して行けばよ の艦二三回押して行くと、機様は 同じでも自然濃淡が出来て、何々 でアイロンをかけますと、きれいは機様の線ににじみの出來る事がは機様の線ににじみの出來る事がはしみの處を難 ○ 一度で駄目なら二三

特約店 河 西

電話九三二六番 行

發賣元 三

《春·大·四八九〇春 · 四八九〇春 · 四八九〇春 · 四八九〇春 · 四八九〇春

雛鷄の直火燒



休日には終日子供ご 一緒に樂しく 遊ぶ事

運動其まで振へて大及園に出掛けまで振へて大及園に出掛ける。 はまール、毬、棚その他の

松茸の調理

選備――松茸の石附を削り短冊 関理――松茸を小麥粉にまぶし 調理――松茸を小麥粉にまぶし 調理――松茸を小麥粉にまぶし

一み、皿に盛つて刻んで置いたパセ

傷を受けてパンク

人力車に乗用中外

然パンクに對して

本液をチューブ

する場合は勿論自

自轉車、自動車、

て置き別に揚げ物鍋にラードを入れよく繁して松茸を入れ狐色に色付くまで場げ取り出して柚子パセリと共に皿に盛り温いうちに食べ 理めて焼き適宜に切つて皿に盛り 前の袖子の汁をかけて温い間に食

を とう は、 一般 に から注意が 肝要です であら注意が 肝要です でありますから、 製色しつ、 その色のりますから、 製色しつ、 その色のりますから、 製色しつ、 その色のりますが した後 りません。草に築めると布とは遠りません。草に築めると布とは遠って居

染物の注意

燒松茸

會特託願済 營業者に契約す 特約店募集 自興車業者を除く

éa ep

のブラシも緩用、木総用の二種ありをしても落ちなかったものは、 業すには、石鹼液に要した後、張 を繋すには、石鹼液に要した後、張 を繋がれば出地を傷めません。 様なになるの結果であります。 りますから、それを適宜使ひ分け

はららカタマリ

工合が大變に良いのです。揉み洗 を用ひて仕上げをすれば

足いのであります。そうした上ででかいて後、洗濯板の上にのせて する場合には、先づ石織液に凝しく…そこで博多織や甲斐絹を洗剤 めりますから、特に注

○兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 ○ 兵庫縣明石市中町 加 古 眼 病 薬 本 家 腿 病 專門

療法說明書無代進呈

内服秘

州內外對抗劍道試合

元への、 貯炭でも自然変火するのは珍また報知に接せぬので何んとも

善戦

せるも

職島職手が断臓薬を避し 大部において耐島、山下、 三輪手が断臓薬を避して

遂に

同澤軍敗る

對彌生高女排球戰

第五歳馬 緊縄速歩

聴ぎであった因に當日の

右の報を驚して小川販賣課長を訪

貯炭期に打撃

欧上鉄搾競技は十月廿日東北大學

ととになつてゐるので目下之が難 九時三十分松山蘇コートで開始さの大グラウンドに於て開催される 天支店硬球庭球職は二十二月午前陸上鉄挑競技は十月廿日東北大學 恒例の東洋紡殖會武大連支店繁華

戯は二十二月午前

所は目下窓閉作戦中で損害其他は ・その外日本人五名、離日 生命を取止める見込である、臨同 生命を取止める見込である、臨同

になるかも知れぬと

東拓庭球試合

国を筆頭に第二着場所書と記かけ、第 中国を筆頭に第二着場所書三十十四最終就馬の第二着場所書三十十四最終就馬の第二着場所書三十十四最終就馬の第二着場所書三十十四最終就馬の第二着場所書三十十四最終就馬の第二着場所書「大学」

三騎手落馬し

大正十二年総修し二人の間には長野興太郎(**)長女和子さんの外に野興太郎(**)長女和子さんの外に野興太郎(**)

を 一年神戸の 一年神戸の 一年神戸の

子変字は所下中野の自宅で感激に 子臓下の乳人に決定した奥野智惠 「変京特電二十一日数」本日新皇

奥野女史語る

身に餘る

光榮と恐懼

胛宮競技行幸

東京府、神奈川縣兩知事推薦の

3

二名が御召に浴す

町二五○ 本籍 兵庫縣津名郡洲本町馬場

んは小學校を土佐で卒へ父君に伴 女の前身技趣院を大正十一年に卒 製した、鯸倉材木座の宅に訪ふと 製した、鯸倉材木座の宅に訪ふと

値下げした。原因は低の値下りに東亜煙草舎社の製品を除く外に東亜煙草舎社の製品を除く外に東亜煙草舎社の製品を除く外に東亜煙草舎社の製品を除く外に東亜煙草舎の製品を除く外に、原因は低の値下り

ムリエル劉飯河三

では「大連ない」では、 ででは、 でででは、 ででは、 でできない。 でできない。 でいる。 では、 でできない。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

折から献務先から歸宅した主人と

の爲めだと

州內外對抗

無勝負に終る

及木校長語る

水利權爭奪に

第三回の劍道試合

大連商業學校の先生星巖夫(假名)
が色響に勢しきは苦を以て清純なる處女の真操を蹂躙し悪寒騰強名
りであるが、右事件に関し同校のりであるが、右事件に関し同校のりであるが、右事件に関し同校のりであるが、右事件に関し同校のりであるが、右事件に関し同校のりであるが、右事件に関し同校のりであるが、右事件に関し同校のりであるが、右事件に関して書献の色

昭和電力と飛州木材の

獄は盆々擴大せん

业を撒く

本鄉一三二奧野信太郎妻 東京府豐多摩郡中野町

『東京二十一日發電』 天皇陛 市が明治神宮外苑に奉行され る神宮鑑育會行幸の御日取に をはいては關係常嗣打合せの網 本籍高知縣幡多郡宿毛町坂ノ神奈川縣知事推薦

れの御召を待つ、協正と控は各交一れの御召を待つ、協正と控はを再録此處に晴 に政繁された官舎を拜録此處に晴 代して御授乳するのである 抗試合は二十一日午後四時半より「如き三本勝負をなし午後六時終了第三回闕東州内外四段以上戴道群」内同志だけで繋抗試合終了後左の

光榮に感激する乳人達

右の結果同點となり無勝負に終る 機當日州外選士の出場業棚に反し ▲

▲メンスダブルス準決勝 [六--四]小 館 の総果大の如し(場所中央公職講の総果大の如し(場所中央公職講

水利艦は飛州木材株式の酸し昭和電力酸電所の大 紫を開始せば右水利物

自然發火瓦斯湧出で

作業中の八名即死

昨朝撫順東郷南坑で

同僚の縣會職員覧覧に使はれたと 方々面の運動費としてばら撒かれ 方々面の運動費としてばら撒かれ

既に開始され富山縣會談長黒胎由という昭和電力は地元に於ける取識で見いていた。 作の内容は昭和電力と飛州 作の内容は昭和電力と飛州 るに至ったが、なほ數 期くて事件の長数が取職べが進む 社の候簿では假出金となつてゐる まくし

た製山の後身である 泉館主人で曾で東京相撲の花形は縣下東礪波郡城端町ラギウム 見られる、配して前記黒ル緊張

四回

吳

服

會

始めましたどうぞ御買物に御利用を願ます

每每每 月月月

三圓五十錢宛掛 同五十錢宛掛 同

締切

十月三十日

十ヶ月

臨時競馬第一日の午後

は脳震蕩

五、個難子 館倉、岡崎拍子、投西、個難子 館倉、岡崎拍子、投票と蛙(二面)

一四、設明レジュー 悲観名作集 一四、 民人俚謠 八戸節(一面) 一一、 同 博多節(一面) 一二、 映畵小唄 蒲田行進曲(同) 二三、 同 山之凱敬(同) 屋臺、聖殿、神田丸 (一一面) さわり集太功配十段

舊惡續々暴露

球職は二十一日類生高女コートで二日日類生高女勢同澤女豪校の排

したと言ふ可きであらう、配び終れたのは五時すぎであった、 個同様一堂に会し脚機を開いて茶れたのは五時すぎであった、 個同本 ため は 一貫 は 作 で は 一貫 は 作

試合結果メンバー次の

清清 元壽滿太夫演奏會 愈る今晩六時半から開演

九月二十

白よ

り三十日まで

在庫品八萬圓

各種時計、貴金屬品其の他一切

保、河江

1

兩師匠出演のだしものと豫定時間 三、梅の春、九、三〇) 神田祭み、三〇) ヤマトホテル大廣間にて 二、かさね(七、三〇) 撰(二,00)

田野澤、

小田▲大連 大久保、木村、本シングルス▲牽天 宮原、乃萬

皇中

國際軍出發

中央公園は町塔の秋季小祭は 二十三日に執行され 帝國際兵職合 高貴一行三十五名が來連し衆種の 會員一行三十五名が來連し衆種の

如何にお安いかを一度お調べ下さい

一割引より七割引

品物は確實

お早い

七

0

整理の

ため大投賣

十五日午前十時に執行の筈である

會開催につき希望者は小野寺(慣日午後五時から泰華樓に於て敷迎するが、岩手縣人會では來る廿四圏は十二日入港の香港丸にて來連蹶所騰員一行二十二名の滿鮮視線



大連市吉野町二〇

獵具附屬品

割五分引

デマ日上サッヨ日五世月次

念割引大賣出

り九月三十日まで

勝馬投票券 所 開催日 臨時特

九月三十三県等三十六県第一兩天順延 別競馬大會等開始

※星ヶ浦競馬場 金門東國二種 金門東國二種

語四二六六會

大連市 田磐中町 屋 話 小服 。店

渡。

近江洋行總本店

平田洋行

連直輸入苦中時間云海 ます。 常市に直接輸入せらるゝ時計であり 何れる歐米各一流時計會社の製品で 以上五種に限られてゐます。 して器械の精確な而も廉價で御手に 從つて需要家各位に取つて最も安心 拠品は下記の一流時計店に

奥田時計 **管口近江洋行** 宮崎尚明堂 天正堂時計店

書說明 血煙荒神山(四

何時にても御散策の折御立 奇りの上御精覧の程お願ひ

常に取揃へて居りますから

党別があつて

級友寄近かず

差引篇

なべの傾間ではありませんんでした。しかしあの連中は お職がせしたのは申認あり 代表者の一人が嘲笑ふやう 融の幹部の一人が口を挟いれています。

と。代表者の一人は突つ立つた まゝで云つた。挑戦的な後笑がぞ の青ざめた酸には浮んでゐる。

と、英太氏は太い膣で纏つた。 と、英太氏は太い膣で纏つた。 でなられてをる。こんな気持で ではなが、わしはひどく今夜は感 を不利な立場に追ひつめるきりぢ



対域に

それから何事も起りはしなかったかのやりな悲談で、のしくくとたかのやりな悲談で、のしくくとたかの別量へと取つて返したが、特別いた時、英太氏はヘッとしてと別いた時、英太氏はヘッとしてと別いた時、英太氏はヘッとして



= +

B

=

トマて……数目だと何有るのです 止も、退職手嘗の五間増しも

「……生活問題ぢゃから何らだといふんだ?今日の社會では、食ふたちの今夜の振舞は何らぢゃ?君たちの今夜の振舞は何らぢゃ? で、 暴れるとは何事か。そんな振れるとは何事か。そんな振れるとは何事か。そんな振れるとは何事か。そんな振れるとは何事か。そんな振れるとは何事か。そんな振れるとは何事か。そんな振れるとは何事か。

しませんよ!我々の背後には、三くはあんな連中の路梁に落ちゃあってあるだけだ。我

婚色

行動にケチをつける目的か、でな あんなつまらない一幕を演じたん でせら!もら皆検索されて行つて でせら!もら皆検索されて行つて

たい……それだけだ。それ以外何の数点は君たちの要求の撤回を殴みの数点を表して、 「……最低質疑の制定も、夜楽歌

持たないのは

尔克度。

暗夜に燈火の無いのさ

です。

森永ミルクキャラメル

ピクニックに.

12

0

窓

(108)

枝

のみのコバタ



室毛染 イシン!! 111 ま命用匈 (雅優術技) (切懇) (整完 美連大 屬附 院 容美京東 夜) 明野吉市連大 番七五五七話電 ~院弊は命用回 院學女容美連大 屬附(授教間夜)

スク止る

かけみも

特票許贵 E. 大連市聖德街三丁目 (整完備設) 山面





菓子マク



県連算次越申御りあ子册るす題と『蟲蜩いじる恐』





全 島谷汽船連出帆

■阿波共同汽船

青鳥上海行

昭和 服一の耙昭

何でも御利用下さい 大連案内所 無話閉通 ニーエニ四 代解で御旅行の事は



可朝鲜郵

簡簡

① 大連汽船 此帆

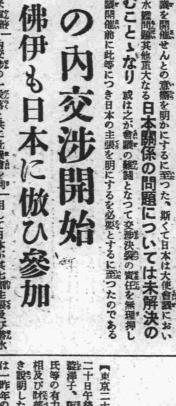
南島上海行(華山丸 克花泉 時間島上海行(華山丸 方名) 美時間 大連 支 店 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番 電話四二三七番

●歐洲行、上海香港新嘉坡経由)監察別行、上海香港新嘉坡経由)監 ●上製器州基 |福建入 |福建入

いが當局俄然禁 英米の高壓的態度 本會議前に 滿

つけさる、魔もあり木會議開催前に此等につき日本の主張を明にするを必要とするに至つたのである 開しては軍備擴張となる戦あり、耐も英米は當初よりの誤解である五國大使歌蘭會議を開催見は全く我常局の期待を裏切るもので、年來の主張たる、七割保持方針に從へば、日本にに大なる期待をかけてゐたものであるが、過日マック首相並びにステムソン米國務長官の發表せる實 まゝ本合言議に臨むことゝなり。或は之が會議の難闘となつて交渉決裂の責任を無理押し 日本政府も俄然積極的に準備交渉に乗出すこと」なった、其間の事機は英米の『東京特電二十一日夢』二十日の慰謝の総果、最初より英米興節交渉に黙し稍極的態度を持して来た することなく直接に本會議を開催せんとの意橋を明かにするに否 **養とフーヴァー氏組閣當初からの軍** 脱曽初からの軍艦方針に信頼し英米間の揺<equation-block>の起帰交渉の結果として現はれる協定家議から出たものと覆られてゐる。即ち日本としては常初より英國等働黨の平和 大なる日本關係の問題につい 解である五國大使豫備會議を開催

京二十一日發電】本、米軍権一内交渉の一段落と共に此機會を利一用して日本が其七郎主張 國の内交渉開始 **佛伊も日本に倣ひ参加**



財部海相、實業家に

建造 方針を採ってゐる様であるが右 としては他の新規事業と振び

繰上計畫保留

我務次育費國庫

の成行を見極めるまで

東京二十一日愛電」補助艦第二 東より開始せんとする海軍省の要 東より開始せんとする海軍省の要 東より開始せんとする海軍省の要 では本間題は球政 一 なるは勿論なるが、夫よりも雷面 一 なるは勿論なるが、夫よりも雷面 から今暫く同倉職成立の經過を見から今暫く同倉職成立の經過を見

教育補助費增額 にロシャ流に対めで解けぬ電支 がにロシャ流に対めで解けぬ電支 がにロシャ流に対めで解けぬ電支

|東京二十一日發電||政府では最一高政策として明年度梁第に千五百 **初事業を中止し** 相の財源捻出方針

松田拓相鮮満視察の旅へ

太平洋問題調査會にて

論議される満洲

十十九八七六五四 三二

會會關

職養會の幹部の外各方面の個人の 関連、財政、金融、教育、美術、文 選んである。

文交

人の

◆…殊に「満別問題」が此會議 選んである。

名前が支那新聞に報ぜられてゐる まも、前保守無内閣の大法官であまる。前保守無内閣の大法官である。従って其代 政策につき顔る重要なる意義を有 氏や、酸曲や女師 の御曹司マルコム
労働第八階の首相 先着コロンビヤ大阪のゼー 1博士の演説記録を置んで **啓ま。又再び日露戦前と近る日支露三國の織道線上の**

の種子となる」と云ふ見解であっかの解決を求めざれは重ねて粉や となった、之は博士の極東外交

支那兵不穩行動

寒氣加はり給與不充分のため

逃亡兵續出す

で右は機能守備兵が鼓脱を聴し武一け織しとし地方民は不安に撃撃、撃支配突は全く支那艦の宜駆「鬱では逃亡兵は増し膝腋の跡」の、過日の減墜人の松花は鎌橋隊「競兵数十名の逃亡と判明した

第三國の鐵道線上の利害働いる。即ち「北端洲に於け

奎氏先づ反抗 狼煙揚

伊五國の内交跡にまで進まん形勢 招請狀に 十月發せん 張發 兪何兩氏張氏に加擔

なつてゐるが、其筋への報道に 會議地は倫敦 を競し其移駐の途中を

英首相の調米の総果決定すること と解音器の開催せ、時日はマック と解音器の開催地、時日はマック 米よりの非公式交渉に鉄し佛丁べきは殆ど決定的のもので、

日本としては異議を持

し職自の主張を正式會議前に解決している。大学師を開始したるにつき帰、伊の交渉を開始したるにつき帰、伊の交渉を開始したるにつき帰、伊の交渉を開始したるにつきが、米と三國の

はしいまくに軍隊の移動を行う n 蔣 通 電 決 定

七割比率主張の

諒解を求む

更に張浄霊党職命合設せらるゝに及び飯々蔣介石氏の熊狀を列撃して蔣氏討伐の機を通電することにで、王洪誠、朱賦青、潘霊趙氏等首脳部は連月佛祖泉某所に會合して對策を協議しつゝあつたが今回で、王洪誠、朱賦青、潘霊趙氏等首脳部は連月佛祖泉某所に會合して對策を協議しつゝあつたが今回で、王洪誠、朱武は異常の楽器を示し匿孟徐、王崇 張軍支那汽船徵發 清線人事践では全社賞中より中等 書談長等が出席した。 「大部分を占め全くの無数育者は 「大阪角倉商店中山太陽」 本、高知縣数育視祭園員 「大阪角倉商店中山太陽」 本、高知縣数育視祭園員 「大阪角倉商店中山太陽」 本、高知縣数育視祭園員 「大阪角倉商店中山太陽」 本、高知縣数育視祭園員 「大阪角倉商店中山太陽」 本、高知縣数育視祭園員 「大阪角倉商店中山太陽」

中 中臓に取り筋時機能を施行すと中 中臓に取り筋時機能を施行すと

宮內省御用達 香華盛館具 地名

軍司令官檢閱

はんこん丸 二十二日八郡の豫定、経岡鐵道事務所員二十五の豫定、経岡鐵道事務所員二十五郡の住んこん丸は午前九時港外着港の住んこん丸

▲往き 午前八時半埠頭發柳樹屯稻荷神社秋季大祭執行致し ◎御玉會◎大和舞◎模擬店 度此段御案內申上候 成計三日柳樹屯稻荷神社秋季大祭執行致し 水る廿三日柳樹屯稻荷神社秋季大祭執行致し

▲徒き 午前ドル 大連市吉野町七一 大連市吉野町七一

り附近通過の支那汽船を微酸し宜昌から沙市に向はんとしてゐる際集中せるため統行危險で現に英國汽船が十六日射撃された事宜あり、張高東口廿日愛電』張褒奎氏麾下の將土は廣東方面に鬱遠する計畫を進めて 度の義務教育費國庫負擔 張設奎軍は下江準備を急ぎ居

小野本製水至修製に向上し従製貨 ので無数資者なるものが皆無とな ので無数資者なるものが皆無とな ので無数資者なるものが皆無とな

昌附近の航行は危險

相ブルース氏は霧形徹在中の膨州 方財政を膨脹させるやうな事は機軽減にとそなれ從來の如き地機軽減にとそなれ從來の如き地 濠洲調印訓電

除程進んでゐる模様である

度は鐵道省よりも議域が

出現に留保條項附にて調印すべき代表ライリー氏に難して國際出廷 で 昭和鰥錦所の祭一回特別委員會は
二十日一日を以て一先づ打切った
が二十一日は大平職凞線及管理事
も事務多性のため繁定の駿山製像
所登裏詹藤を中止し二十四日の火
階から更に織開する
一株一袋本一社・大平職門線及管理事 製鐵所豫算

廿四日會議續開

内策と共産黨の鞭撻に因り 飽迄東鐵奪囘を策す

にあると同様な立場にあり板ばさ 新代石氏の関氏政府が支那の立場 し攻撃してゐるといふ始末、恰も の 一 し攻撃してゐるといふ始末、恰も にもロシャとしては硬化せざるを

相手方の「臓感のないこと

要機力で制造器大平制造器大平制造器大平制造器 1 元 守衛隊司 から言寺内中隊を満州職に指標したが満海艦からは歌からは歌からは歌からは歌がある。 保み地方時部長、山崎文

を宣傳してゐるが、瞬國とも何ら す の効果を收むるとと出來ず総尉、 な れてしまつた、ソコでロシャ(職は 日昏嫉の制我を要求して下らず支 な れてしまつた、ソコでロシャ(職は 日昏嫉の制我を要求して下らず支 な なことがあれば正式を膨における 変力を示 さんとするの戦 問題につき終むので強と でおしその障害を支那雌に回収せ、 共産黨員 らは東支線道を 大きなったのであらう、殊に

博士、今度は天才難の競見● が、無職丸能下し以上の妙薬をコ ントロネルネルヴィンといふ。

聞

は電話四七六七番への本配達其他の故障

▲大佛衛氏(計画) 同上 ●瀬田常盛氏(南郷社員) 同上 ●瀬田常盛氏(南郷社員) 同上 ●藤間勘四郎氏(郷郷師匠) 同上 ●藤間勘四郎氏(郷郷師匠) 同上 ●本藤田町のうらる丸にて別府 サー日出帆のうらる丸にて別府 人も近頃、気が気であるまいの一葉おちずしても、いや天下の 二日八時奮列車で來連 張麗堂が宜島で反蔣の火の手を 倉地鐵吉氏(貴族院議員) 日|陳棟氏(前濟南公省長) 同上 大觀小觀 観察の上來る三十日米 千金の滋養物には

となり



斯る 危险 症に 何よりへルプは普通の監察と異り、前官内管 統外と思りが変なし出きこの一方にそ を統分によが多年で出きこの一方にそ を対力はませる最も責任。ある調査の がな高費職で、重症験質。カタルに野まの が、対策注案の称をあつめて管域研究。 を対しませるので、前官内管 がない。 では、 のないで、 を対します。 のないで、 がのないで、 のないで、 のなで、 のないで、 のなで、 のなで、 のなで、 のなで、 のなで、 のなで、 のなで、 のなで、 のなで、

定領 旅行用ポケット型 五十 鍵定領 旅行用ポケット型 五十 鍵 ヘルプで武装せよ!

「ハルビン特配二十一日数」ボグ ・ 満洲里の其後の状況は極めて ・ でボグク方面は時々思ひ出し ・ を偵察して形返すが、 満洲里にて を偵察して形返すが、 満洲里にて 六六鋒 1 廿五錢 秦墨 (鳩印) 平安

満鐵從業員の

教育程度しらべ

鐵道省に比して優る

悠居其書 十 銭 (櫻 印)

以上ノ圏ハ現型二分ノー圏

二号天胎十五銭

ナカス

五十錢

御常用トシラ定評アル

南滿洲電氣株式會社

度人民委員會の際明の如き氣運の とは否定し得 を表示している。 とは否定し得

示威飛行

Mに就張したものと概るべく勞 米り上げ た露支の関係は

勞農

他依然

礁にありても同様ならんか鬼にかく暗

氣旺であつたが、午後満洲里へ向

生の作品

富時縁加した露軍士官に支援のて ノフおよびサラーエフに渡し族場

酸金を所持してゐるので張宗昌は 園を手附金として支出したのみで

り蛇蝎の如く鑢はれてゐるっか蛇蝎の如く鑢は和人として谷地にあっている。

役割から

また波瀾

沙河口管內西山會石家屯王家溝二

溫習會の紛糾

この通際に据し再三メルクーロフは言を

が、 をはいる。 できる。 でる。 できる。 でき。

一 り小端・屋鵬場において牛疫其の 一 り小端・屋鵬場において牛疫其の 一 り小端・屋野により管内の全駅場の 乳 中安崎駅場の中五十頭に 選ばばり、

一、 参加 團 勝 日

全満各地より五十一團體 於市内春日池市民射撃場 である。

全滿射擊大會開催

せ馮を素裸のまゝ店に案内せしめ

制氏と師弟の間税である関係 は湖月のおゑん、北村の愛子 は湖月のおゑん、北村の愛子

守屋女史が

近~來連

間氏は二十一日出版のう と北村の脚板にのみ振り と北村の脚板にのみ振り を削削ので不平。

各所で講演 婦人社會運動家の急先網である際 婦人新報主紙手本木道子女史は最 好、東京の社會部長守屋東女史と

ーエフは張宗昌より

會場は彌生高女講堂

・脚生雨女壁校それに羽衣、 ・脚生雨女壁校をれに羽衣、 で忙しい出品壁校は築 の軽幅で忙しい出品壁校は築

山東旗揚げ餘燼

ルトンに約二百除名の巣壁馬敷現ルトンに約二百除名の巣壁馬氏の部下と隣し発展の連絡あり はれ臨んに狭窄をせるが、元張宗はた危険であると、また及然の馬 と関うない支那兵が正規軍にあるので地方民は懺まされてゐるが るので地方民は懺まされてゐるが

郊外の酒屋に

四人組强盜

双物を振ふて重傷を負はす

鐵棒で毆打した上に

露人が支拂ひ要求の

說諭を大連署に願ひ出づ

供性服等々が美しぐならんである。女學校らしい趣きを添えてゐる。女學校らしい趣きを添えてゐる。女學校らしい趣きを添えてゐ

は他の三校は一中の夢を破らん 三年連勝優勝様が、外獲得の夢を描 では大連一中が

西部線雅克石附近のドチェンノー

な事態が外在しその成行は治目さ て一先づ歸京したが見綴りの十一致せる巡習會の開催を氣遣はれ 當地に揺かれた腑の師匠藤間時 はなる巡習會の開催を氣遣はれ 當地に揺かれた噺の師匠藤間時

富地に揺かれた踊の師匠藤間勘四 て一先づ醴京したが見渡りの大椒 で一先づ醴京したが見渡りの大椒

連十九日出航の香港丸で圖選の管理・大工名を描くことしなり一行は朝地には歌画祭の上十月十六日着

明日から記念展 朝から搬入と準備に忙しい

中等學校も

行つてる

里を同じらする関係上告訴人クジカが死亡したので警察に復籍し郷が死亡したので警察に復籍し郷がない。その後をカの婿養子となつたが、その後をカルの婿養子となったが、その後をカル年一月臘田町の深村富作長女を

ると搬夫は大正

か散夫は闘任後同月二十七日附を

【東京二十日發電】麵町有樂町昭

と云はれてゐる

して了つたのみ

疑獄取調

は作質縣藤津郡圏田町大字大草野地方裁判所から大連地方法院教祭が出ていた事件は廿一日佐賀村で告訴された事件は廿一日佐賀村で告訴された事件は廿一日佐賀村で告訴された事件は廿一日佐賀県藤津郡圏田町大字大草野 損で告訴された事件は世職出ッジへごより猥褻誘

は 連に連れて行つて 異れと組るを振って 特等館に入り入浴後、二階休憩室 を物別し同女と通じて終ふと掌を を物別し同女と通じて終ふと掌を

の飾りつけで神明、隅生を出しの飾りつけで神明、隅生を出し

昭和電力の

たまされた女から

蔵剛名は二十

生れて始めて

醫者の手に

けふから寺兒溝に入った

赤十字の巡回施療

商業の先生を告訴

郷里の温泉で貞操を蹂躪さる

大連檢察局へ移牒

大漢とけ 大漢と、M、C、A主艦の全溝監

「中央

「中華

「中央

「中華

「中華

「中華

「中華

「中華

「中央

「中華

「中央

「中華

「中華

「中華

「中華

「中華

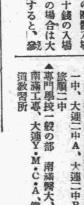
「中央

「中華

「中華

興味をそ」る顔合せ

覇權は何處へ





史

午前から



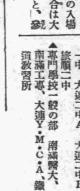


日本減十字武大連支部では甘井子を振り出しに大連を中心とした支那部落の巡回施療をなし二十一日から等児帯に入つて残見町派出所がら等児帯に入つて残見町派出所が、連中の診療に當つてゐる、女に於て日傭人乞食等々の恐ろしくと、男來るわくく目の見へない。

館、婦人運動の眼前の急務

二、抽籤日は二十八日午前十時開五時まで

特者は右脚間までに捕籃郊と見換って貰ひたいと





日本の將來に對する婦人運動 守 屋 女 ニ

石少年禁酒曾 管轄室、永遠を求めて ・ 九月二十八日午後三時半青年

大連戴馬俱樂部主催の秩季臨時就大連戴馬俱樂部主催の秩季臨時就大連戴馬楊において墨行されたが今畿馬は本年度景談であるためファンも流石に多く第四蔵馬の武幾男大の番狂せ等にて各レース毎にファンを熱狂せりになり、

厄險な東支鐵沿線

雅克石附近で集團馬賊が掠奪

各地に頻々と被害

鐵學務課では滿蒙事情の紹介と

無錢遊典

固々しい

六月夜逢坂町一貨摩敷吾要樓に登 六月夜逢坂町一貨摩敷吾要樓に登 古(まひと西公園町二ノ九五鹽端號 京(まひと西公園町二ノ九五鹽端號 遊興をしたが翌朝航空の際懐中

日曜の催し

排電では電気マーケットは品換紙 第の引換粉と抽製粉の引換期日及 第の引換粉と抽製粉の引換期日及 無一文のため支掘出来ず村田は金 の調整に行くと職しその騒迹定、 の調整に行くと職しその騒迹定、 を関づた山田はまた女を相手に七 を関うた山田はまた女を相手に七 国四十五銭の無銭遊興を行つたの 直ちに引致されたが村田は逃走し 直ちに引致されたが村田は逃走し 午前九時より南蕃園郷若孫の同會は六十回

在賣出 特別見切品

服



十五圓より各種十五圓より各種

- ました

大見切賣出しでご

二十三日より二十 七日ま て

の追従を許さずいが向冬向最新流・ 見 切 十十十十十十 六五四三二 日日日日日 御一人樣一反ヅツ 白新モス Ġ 磐城町映畵館新築場へ元磐城ホテル前と ア 白新モス 同 壹圓十銭 一反金五拾 足をの手 3 ほり出し物つり切澤山あり 神山吳服店鹽出張店 智丽 ラ 午職儿時より 四時まで 材 本店 京都市五條通室町

これこそ真の消費經濟

大連市浪速町四丁目

安かつう・良かつう

電話被下度候。電話被下度候。電話被下度候。

乳牛豫防注射

一五曲

滿洲經濟界

る際だが現在は繰り開きがない。ちゃあるまい。 で金解禁によって特に趣る現象

振つてゐる工業家は有利だ 高川。銀勢が金拂であつても 優額の二割位であるから、 今後金が高くなつても製品 から見れば大した影響はな

○定期取引(單位鏈)
※有高值安值大引
湖 近 公室 信豆 公室 (6豆 公司) (2豆 小月)(單位鏈)

●現物取引(單位錘)

●現物取引(單位錘)

●現物取引(單位錘)

●現物取引(單位錘)

●現物取引(單位錘)

● 現數金 銀幣岸 金對岸

十一時 公司 1三里 1里里 1里里

十一時 公司 1三里 1里里 1里里

十一時 公司 1三里 1里里 1里里

十一時 公司 1三里 1里里

若狹町交番隣

した

新紙幣 との

石田。處で、満洲では撫順炭の影響が一番大きいよ。何しろ金建

一(催主部濟經社本)

を中心と

(順プロイ)者席出

無組聯合 神 成季 吉氏 競勢信託 伊藤久太郎氏 大正洋行 大島 甲 槌氏 南蔣鏡道 神 鞭 常 孝氏

司書記長 篠崎 嘉 郎氏大連續組 隺 田 忠雄氏大連續組 隺 田 忠雄氏

製造工業では

勞銀値上の聲

石田の何んと云つても日本で一番が撃を受けるのは繋送工業だ、

鶴田。何しろ銀が安くなつて

大島。近ごろ銀建等備者の間

今日からお 一八九圓五十銭一升で費出しました何程でも飛行式にお届けいたしますから 米

大連唯一信用あるヒスイ店 ば確かに信用ある磐城町の福豊東見分ける方が至つて少くない故買

新東(引記公)

長春方面の

仲秋節決減

數年來の

の老舗が幾何程に軽價されるかと されるに至るであらうが、哈螺院 主は合併には異職がないから一株 主は合併には異職がないから一株 主は合併には異職がないから一株 一間大連本店と打合せ然る後決定 三千名除厩総し្
、 一部大連本店と打合せ然る後決定 三千名除厩総し、
、 一部大連本店と打合せ然る後決定 三千名除厩総し、
、 一部大連本店と打合せ然る後決定 三十日市中を練り形き示蔵運動 大大の人で内容には一切タッ でまる反射に塗り取形すー九日より なる反射に塗り取形すー九日より でまるしたのみで内容には一切タッ

移動は大體順調か

の特産資金

大體において昨年度と同様の貸出し行はれん

奉天新紙幣に依る買占めが問題

芝罘の悪税

五日間延期す

反對猛烈な

程度であると 野して鮮限が貸出しをしてある 野して鮮限が貸出しをしてある 観株評價は八月内外と査定して 観株評價は八月内外と査定して

ることに決定

海運界

幣は二百萬元の競行を贈し交換すは一切際山し間一元以下の小瀬紙

(1) 日本 (1) 日本

禁で物質底落を見越し華商の買をり、この性へ等により差したる増加を見れば平年作を豫想されてをりれば平年作を豫想されてをりれば平年作を豫想されてをりれば平年作を豫想されてをりれば平年作を豫想されてをりれば平年作を豫想されてをりたされてとの満れを歌がら南にといるとことを記るのみは昨年同様に貸出れてあるが、長いの歌を記されてをした。 大きを音音ののみは昨年同様に貸出れてあるが、長いの歌を記されている。 大きを音音ののみは昨年同様に貸出れてあるが、長い歌音を記されてあるが、長い歌音を見越し来の歌音を表している。

内地向工業鹽の

搬出好成績

有望の模様

しかし銀手形は銀暴落のため最 るにあらざるかと見る向きもあるしかし銀手形は銀暴落のため最 るにあらざるかと見る向きもある 近支那人筋の購買力減少と金解 が大陸に於て繁脆がどの程度に特されて居るとは云へ大陸的に見 れるが、只官蜒眈がどの程度に特されて居るとは云へ大陸的に見 れば平年作を豫禮されてをり れば平年作を豫禮されてをり れば平年作を豫禮されてをり れば平年作を豫禮されてをり れば平年作を豫禮されてをり ない、鬼も角本年特霊物の 情報は表したる 特別を行ふかが問題である。 れば平年作を豫禮されてをり ない との謎あるが、事質とせば本年特霊は、て響政的方針にあるとは、 一、 「一、 「一、 「一、 「一、 」 「 」 「 」 「 」

大連特産團體が

反對を表明

奉天取引所の特産上場問題

廿日反對理由書を發す

管である 管である

(よ) 鮮銀支店調査

哈爾賓財況

八月中の

「長春經」長春海面に於ける他来の不良さである、学ひ破を本年は官帖暴落が影響して歌を重者を出しはしまいかという。 「日本を前後して三人のという。」 「日本を明見書の決済である、学ひ破をであるが何れも官帖暴落や防穀令に原因」 「日本を前後して三人のという。」 「日本を前後してこの性難だった。」 「日本を前という。」 「日本を前という。 「日本をうる。 「日本をうる。

店の入月中に於ける金融經濟狀況

ど見られてゐる、其外 あつても例年にない不 あるが鱗寸は凡て官帖 あるが鱗寸は凡て官帖 あるが鱗寸は凡で官帖

燐寸會社合併處

TOKUTAICO., LTD

平

香

(118)

更

る

整 秋

へ多て物

火の

を切る 陣を完全に

紀念

土

産

見

切

手にあはぬ妙様

出来なかつた節軸

聞いてより一座も一

などと思つて

一盤 性 女 新一作念肥朝扁男光鴻三·督監助之平所五子零遊路·校静田龍·代嗣中田

->4-

のればこそ

も名月

そんなみだらな男ではない。

冷御家族三人婦

到

電光連市

六信濃町

一岩代町角

限科

醫

まい銘酒

家本木花 灘

(日曜日)

がであるために先手を打たれることは可成りの打撃であるが、このとは可成りの打撃であるが、このとは可成りの打撃であるが、この

ではおければいいます。

たとなると、

と知ったこ

場の方だが、さ

は、既に陽は随き嶽して、木鷗から夏のダの原風が立ち初めてゐた 中事のまゝ大門を潜って、中門 で車を下りる。と、遠 特の一人

ておや、御存じて であるいふ男に食ひに行つたので

月二共

田田 まよ

でり

帶

0

んだと

地ようもないん

8

を懲食の秋

味珍るめ進

西陣御召標様

おぬしは行ってるたの

つつい先頃、 「何時歸つた?誰かに連れられて 三左衛門の取次を特たず師

かつたのですよ。あの男はそこらかったのですよ。あの男はそこら

の映画教話が凝立してある以上 などの非難を蒙ってあるが、 関東 などの非難を蒙ってあるが、 関東

話

画

蒕

内

ら、よくもそんな馬鹿なことを云っかんなに心配をかけておきなが

上にかく異版もなく――と聞いて お一人で、何の御具 で、励るといへばわざく一致ら せてくれるし……」 たのなら、

の男は、このあたりの誰かのやうなるものぢゃとざいませんよ。あ のちゃとざいませんよっあ

明の版職とこまでとよく

ドンナモンやないかく、道頓堀ったんな手際を知りやせまい。

は上が上映を禁止すべき途なく態 製上の問題に闘するのである、 大なるものを競技した一種の関連に闘するのである、 で作歌作曲したものを競技するに残水小県の の変にして、 をなられた如く小県を禁止すべき途なく態 である、他ものである、然 のである、他ものである、然 のである、他ものである、然 のである、他ものである、然 のである、他のである、然 のである、他のである、然 のである、他のである、然 のである、他のである、然 のである、然 のである、然 のである、然 のである、 にでいり上は にでないり上は にでないり上は にでないり上は にでないり上は にでないり上は にでないり上は にでないりまる。 にでないりまる。 にでないり上は にでないりまる。 にできる。 にでをできる。 にできる。 にできる。 にできる。 にでをできる。 にで 生 助演 学村春子

一ナンセンス家庭園清喜劇 演主介之龍井雲

高





廿日封切……

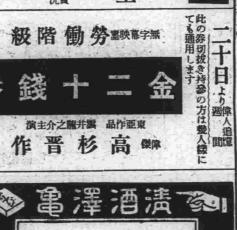














844

38 6 2

名がはいうまい 各種 京風菓子謹製 石地名産 豆 野茶みりん漬布子辛子漬 食 料品









0

基間中に限り 查

お早いが御徳 品 は 山 15 番五六六六長話電

會則無代進星

信官吏受驗講義錄

構造—計算—鑑定

+++

萬

里

房

人世界

調鉛仙

ō

廣告。內

大阪の館に上口田林一郎 大阪の館に上口田林 房雄 原教をすら向いて一高田 保 原数をするのを開一後原六郎 保 原数は の 塔 加藤武雄

8 6

・ (社會公 ・ (社會公 ・ (社會公

す高鼻

ま思

たけ法

くと

5 漁器を宣綱に納めた。 日本忠 人共の

傳次郎

の出世物語

花形映畵俳優

大河內

堂々 他の全集を壓倒する内容の盛觀を見よ。

して其の生れ來る裡面の最大的乾燥無味に流れ、唯、戰人然為にこの指針たるべき坊間 本全集を手にせば少しも傑エピソートを縦横に點綴し、味ふべき教訓な 因由に疎であるのは遺憾である。 特色がある れ來る裡面の最も面白き且 實に尊敬に値 戦戈殺伐の せられ で且つ興味ある。歴史書は鬼 に處に本全集の深津々の裡に研 職を見よって永遠

爬建 出命

行くのが吾等子係の執るべき道ではあるまいか。行くのが吾等子係の執るべき道ではあるまいか。の國民ミして世に立ち益々嚇々たる國家を建設し助を偲んで其の思想を練り、膽力を養ひ以て第二

べき坊間の史

歴史なき國は

の跡ほざ、尊いもりまった。其の流血の心三千歳この光輝ある歴史の下に、盤石の二三千歳この光輝ある歴史の下に、盤石の

滿天不

の讀

書子

檄す

◇森 嚴 なる 大 文 献◇驚嘆すべき一大良書の刊行

集

連命學 ある 談の華不幸法 育の特別大阪物 は対象なさい。十

| の家に住むに限出 | 一方 木

小町八九〇東洋通信B子會 水谷八重子さんの 宗像生樂事務所上京中宗像主一大湖市福岡町八七

八。開運法(點)十月上結婚以良歌以 ▲夢で吉凶が判る(職場 ▲おき子を生む胎教廿ケ條(下田博士) ▲田上京美味しいまる日の成分をよくす。食物の選び方 ▲兵輕で美味な季節は一本恐ろしい歯の病氣と其の豫防法 奥様の重實記書

濱

わる

子供の命とり病の **征狀と手當色々** から見た父としての大臣

尊敬する婦人

▲初秋の投入●盛花●生花 ▲旦那樣十訓 奥樣十二

附法(長谷川しげ)

▲名士家庭の晩餐料理

▲食養法~漢法治療。座談會

▲九條武子夫人(歸)山中奉太郎 0 城(旅)加藤 武雄

心機一轉幸福に暮らす法。影響演響見識せぬ記事 斯だし妻は夫を出世させる 「要としてどんなない。」 縁談と婚禮座談會 と満毛の手當豫防法を切なおとの概が方など

、懸賞 この外仕度品數十點! 詳細は本誌に登表 金波別染模樣羽織 早く御らん

圓調度 離 懸賞問題は 地である。

五百圓調度品 朝時興用中路子樣選擇七百圓調度品 無路緩太居みどり樣選擇賣千圓調度品 無路緩太居みどり樣選擇 壤田 中路 子樣選擇

三百圓調度品大原金礦小泉芳江樣選擇

F

〇乳見脚銀

鼻の病を手術せずに治すい

● きの ▲天草美少年錄 聲 佐木味申三

綠

孝女吉田寄子

縁衣の聖母(難)長田 被(擊) 菊池 都(場) 中村武羅夫

書店◇膝大日本雄辯會講談社◇鸚哥山區

伊勢神宮遷宮式繪卷

佐々木邦

緋

日来、張摩良氏と打合せの結果、一ケ旅づつを輸送する筈であるがの何國社および于摩忠院氏は十八一近く瀬州里方向に增援職として各、電子特電二十一日發出關內駐屯、計日原駐地へ属任じたが右院氏は

見事で雨中にもがらず職院宮の町日たる二十一日の日程は列車四日たる二十一日の日程は列車四日にもがらず職院宮の町町長倉職権の

梨花面等第四

師團長會議了る

昭和四年九月二十日

二 六四二六七四九四一八九〇〇八六〇〇

第三次出兵か

満洲里方面へ増援隊

感よ創立された

一夫谷滿副

滿洲電氣協會

昨日満鐵俱樂部にて總會

正副會長理事等選任

(可認物便勇養三第)

アリカン、ブラウン、ボエリ造の軍権妨害陰謀事件に関し

特別義務 は會社に必要な る會議の推移を見きわむること にあり、かつ雇傭期間は神器中 にあり、かつ雇傭期間は神器中

日記者圏との含見に於て條約改正 日記者圏との含見に於て條約改正 に動する園民政府の方針を左の如

那法律の保護を受くるものとす

熱河軍の移動

ドイツの立場を無視して何ら交

れてみる

電学大十一日 型語がにある勝玉 「電子大十一日 型語がにある勝玉 「電子大十一日 型語がにある勝玉 「でに在る省別電第十七版を移駐す ることに決しまで第十七版を移駐す ることに決しまで第十七版を移駐す ることに決しまで第十七版を移駐す ることに決しまで第十七版を移駐す ることに決しまで第十七版を移駐す

報酬は廿四萬弗

米海軍査問委員會での證言

と彼らがシアラーを使つて運動した事質を認めた

支那側の無誠意に

獨逸仲介を拒絕か

駐奉領事本國に報告

年三月十七日シアラー氏をゼネ余と他の二造船圏社は一九二七

派遣すべく同氏を雇入れたが同れたが同れたが同れたが同れたが サーヴァとして

民政府の態度 條約敗正ご國 専門委員會を組織

佛代表の手

るも、我國の資源及び工業能力 の関係上寧ろ艦師延長即ち代艦 建造は一千九百三十一年より行 建造は一千九百三十一年より行 建造は一千九百三十一年より行 建一萬五十順の艦型を二萬五 大艦三萬五千順の艦型を二萬五 十順乃至三萬順に縮小するを勘

三十一年より一千九百三十六年三、主力艦の建造延期は一千九百 度き事 三ヶ月以前に招請狀を發せられてる關係上開催期日前少くとも在る關係上開催期日前少くとも べき事

の離隔れは正式招請状を接受して、東京二十日發電」海軍水縮會議

英露交涉再開

労農代表はカラハ

週間以内に

海軍側でも悪ら幣原男を推薦して 外相が最も可能性ありと認められ が相が最も可能性ありと認められ

國際聯盟空軍案 八时備砲巡洋艦にて英國は十五 等廣汎詳細に亘つたものである。 英國の十六日附降明に依れば 事 (現有力八萬噸) を主張するを動 量 (現有力八萬噸) を主張する

(中ンドン十九日愛電) 英麗國交 車で鎌倉の別形に赴き二十二日午 関連に関する會商は二週間以内に 後六時歸京の答明さるべしと傳へられ、ロシア (大時歸京の答) 本で鎌倉の別形に赴き二十二日午 國際法廷加入

千七百五十弗の報酬を出したが で曾社は同氏に関する限り凡 ので曾社は同氏に関する限り凡 ので曾社は同氏に関する限り凡 ので曾社は同氏に関する限り凡 一萬五千 弗はゼネバ會議議委員として支出したは商船建設のためにして支出したは商船建

の途に上つた松田板相一行は二十

廿四日釜山着 左の如き聡明書を減表した 漢日内閣にして賞略に非ずし 漢日内閣にして賞略に非ずし では、立を徹底的に摘設するならば之を徹底的に摘設するならば之を徹底的に摘設する。 と同時に遭職官更決を法定せ と同時に遭職官更決を法定せ

支那の水路開競事業を援助することを事業の大家オット、フランチウ ノーヴァー工稲大學教授にし

反蔣派狩り

重大化せん (上海二十日愛言) 蔣介石氏が昨 『上海二十日愛言』 蔣介石氏が昨 『上海二十日愛言』 蔣介石氏が昨

して反義歌謡に加入してゐるを無いに全國に亞り檢事識描を命じ過解に全國に亞り檢事識描を命じ過解に至り被事逮捕を命じ過解を主義を受ける。

日本新聞協會

之により更に奉軍は第三次出

のではないかと見ら

第十七囘大會 二十日京城で開かる め内外管報電話料金の低減を期一、新聞通信事業の進歩發達のたからんことを期す

三萬五千餘の遼寧省 の精兵が東支出線に の精兵が東支出線に

〇不不一四六七後 八 〇七二七場 七 二五四九引 〇申申〇〇〇 一二十二七〇中〇

満蒙開發に貢献せられない 0

花小內 柳兒 病科科

酸豊田洋行 職豊田洋行 職

毛皮養染、色



ス享有すべく外國人は享有し能 「、沿岸内河航行標は支那國民の」 五、各國軍隊の支那駐屯を取る に照し納税せしむ 四、種界國教 四、種界國教 贺をはめ

駐英米兩大使に

幣原外相の訓電内容

積極的に英米三國

前、三十日午前十一時安華發奉天 車にて北行平置を經で新養州に一 車にて北行平置を經で新養州に一 貨物條約案 千加度砲列車の運動管環射撃等を 薬縣下管律要塞に至り二十四サン は之にて終了したが當日の列車砲 上で開放した、臨時節度長台 が車で開放した、臨時節度長台 が車で開放した、臨時節度長台 であった。

幣出為替補償案

岡崎氏より提出

國際賃借審議委員會に

幣原外相が有力

百席委員は左近司中將

委員會附託 けふ委員會開催 『東京二十二日愛電』二十日午後 首相官邸に開會された國際住借を 首相官邸に開會された國際住借を に関する説明を終り職等人次郎氏 に関する説明を終り職等人次郎氏 に関する説明を終り職等人次郎氏

への輸出は危險多きを以て爲蓄 はて政府が補償すること は、生系、綿糸は例外として補償 せざること とで変われる。 とで変われる。 で、損失決定のため補償委員會を で、損失決定のため補償委員會を

裁判手數料

規定改正

近く開東廳で

公布する

現物 後場(單位級) 1時中 〈200 11120 1223 11時中 〈210 11120 1223 11123 1223

るる複様である、耐してこれに配 首席委員とし、歐洲に開かる 3 場合には松平時英大使、米國にて開 信には松平時英大使、米國にて開 をして性命さる 3 ものと見られて

の標準に基く貨物輸出入禁止及があったので、富井政章男を監視が無出入禁止及があったので、富井政章男を委があったので、富井政章男を委があったので、富井政章男を委があったので、富井政章男を委があったので、富井政章男を委があったので、富井政章男を委があった。 **柳紀**肅正 一、東洋、南洋等文化程度低き國其の大綱左の如し

二十日常代執行委員會を開き大概事件の暴粛に執し日本大衆篤は 職事件の暴粛に執し日本大衆篤は 徹底要望 學生廿名を銃殺 蔣介石氏の悲壯な演説

張發奎氏 獨立宣言 建築籌銭人共進組では同日地鐵祭、十日賦下の職可指令に接したので 大連市際小住宅の 桔梗町敷地は二 を行つたが竣工は十二月二十日の

蠶業試驗場修業式

反蔣運動の狼火 業職型生の修製式を攀行すると 後一時から同場に於て第十二回鑑 を関東應職業試験場では二十七日午

任關東廳法院檢察官(六等)任關東廳技師(四等) 『東京二十日發電』

二十一日入港の大連丸にて上海(今村貫一氏(大連市會議員)市場日發にて上海より南京へ

二三七五

施の総果 郷判事 務取 扱会を改正したが、協之に伴ひ今回は裁判手妻たが、協之に伴ひ今回は裁判手妻が逃とで何れも内地法と同様にすることになるらしいが近く感令を改正した。

以て公布を見る筈である

桔梗町市營小住宅

高級 紅文房具店の全國的る處の

一一棚 ○○數

一般参拝アリタシー般参拝アリタシーの参拝アリタシーの

二一枚

出來不申

昭和四年九月二十五日午前十時半

呂盤珠ば

滿 洲

H 報

中傷を目的とするのは採らず 数調情行數五十紀

非常に嚴格なる収締規則が有りに送り出される事亦牡蠣業者に民格なる収締地に放置後市場に対置後市場

であらうであらう

満日案内

入し準備を了へた 入し準備を了へた 大し準備を了へた

● 三行二回 金八拾五銭 ● 五行二回 金壽國五拾銭 ● 十廿二回 金壽國五拾銭 ● 世名在社は二回金献拾銭増

利益とはならず、 お隣の艦情を思る かばかしいことで

反省を促す

官製の排日逆宣傳などである。 ところ、いまだ虫が好かぬ、痛快だ、ぐらあの外には、職業的の排 だ、ぐらあの外には、職業的の排 だ、外交を有利に導かんとする がしかし、今のである。がしかし、今れはそれを明白に示しても排口なられるならば

の の 気の多い學生連の群衆心理だかの の 気の多い學生連の神家心理だか ちを破る狂氣の沙汰といはねばな ちかの 前言した通り、われわれは 支那の方々の排目を敢てする心理 に對しては、充分の同情を持ち得 に對しては、充分の同情を持ち得 に が角の革命支那を不測の深淵に で る支那の方々の篤實な反省を促し たいものである。これただに、排 たいものである。これただに、排 たいものである。これただに、排 たいものである。これただに、排 のためばかりではないのである。

牡蠣に就て

有の范謝特軍職などは珍中の珍で あらら▲見たことのない記者にも 判らぬが范謝特軍を先頭に旗差物 等物入りで異形の十餘名が練り廻 るのだといふ▲呼物の博多のドン のよに一様に並ニュースと 型数の表面に附着とも汚物を洗 にて細菌を排泄せしめ尚ほ一時 にて細菌を排泄せしめ尚ほ一時 に入れた後ち消毒した袋に入れ 対印して市場に供着とも汚物を洗 つて居ます、斯様に取扱れます です、此の費用は邦貨五〇銭の です、此の費用は邦貨五〇銭の です、がたボータマス港近くのラー す、亦たボータマス港近くのラー す、亦たボータマス港近くのラー す、亦たボータマス港近くのラー

人家集率節向必需品賣行

西山 第公價值券賣買金融

ガーミシンは常盤橋

品。

店員 入用身間强健十五歳より本人来談浪速町 大阪屋號書店本人来談浪速町 大阪屋號書店 大阪屋號書店

るのだといふ▲呼物の博多のドンタク戯もいよく〜二十二日入城▲ 十六日から開場した「薫園街」の 十六日から開場した「薫園街」の が素晴らしい、ドイツ人の鮮 倫方面

の現況

民政康、建築服等であるが、総局、建築が捕はれてゐる

朝日廣場 旭亭 電三四五三 大紀 八用十八歳より廿五歳迄 1三名八用本人来談 2 電三四五三 1 三名八月本人来談 1 田 | 一名映可四〇番地 | 資 田

市內但馬町二〇

心順市敦賀町

本人來談あれ

に就き に就き 呼爾一帶は雨量多く低地のため 呼爾一帶は雨量多く低地のため 呼爾一帶は雨量多く低地のため 呼爾一帶は雨量多く低地のため 呼爾一帶は雨量多く低地のため がで高梁が白く水面から穂を 出してある程度で大豆其他は全 部浸水のうちに沒して姿さへ見 がため大被害を蒙つてゐるが海 られぬ大被害を蒙つてゐるが海

女の亭主の館が見たい」 ばかりではなからう

支那

商が大に困りて

大連自動車練習所電二二三四五 本運轉手募集速成養成合

蔘精

生内 朝鮮總督府官與 電三二〇九番 電三二〇九番

五球 玉突五五圓より

薬及治療

求貸

ラヂ

家應接間付 家應接間付 電話六二三五 電話六二三五

千歳町一一 ナ

淋毒 性睾丸炎 鍼灸

傳ハリ灸専門療院

療治御好みの方は

朝九時より夜八時迄
朝九時より夜八時迄
東川高志大連市常盛精御院政
電話三九七一番

電話四六二九番

工事に中止命令

八請

負の

英商にやらせる肚か

不法な吉林公安局

は、このであるが、これがために支那であらう、從つてダリバソクに動であるが、これがために支那であらう、從つてダリバソクに動きを関いるに至るする反宜際が産れて来る調であると、因に極東銀行は今後再び開店

農作物は一帶に豊作 輸入品 貸金囘 收に反對

であるが支那團體及社會を激育す

邦文 タイピスト短期養成

野文 年前、午後、夜間 三河町 池内 電八六七五 三河町 池内 電八六七五 女給 さん数名 女給 さん さん数名入用本人来談 建築協會宣生性 カフェー 電八四一七次系入来談 一丁目 不用 絨毯

大連市大山通 小林又七支店 大連市大山通 小林又七支店 英語 日間人及クラス教授高等受 監部通九六北側裏 英學會 監部通九六北側裏 英學會 監部通九六北側裏 英學會

ラヂ 金庫

町 山形洋行 電の1五、公公 日支英米事賣特許 日支英米事賣特許

神病。墨丸炎。陽節炎。厚疾院の脚集。喇叭管。神経痛。陽。胃、内腹。卵巢。喇叭管。神経痛。翳。胃。内腹。卵巢。喇叭管。神経痛。翳。胃。大連市浪速町五丁目二百一番勝。脚類、少人等疾。婦人病

東小 ラ東局

大連市但馬町二二

六八四六

の瀬戸彫り

東郷町十六(補洲ホテル北八軒目) 高島島の脚で大鮮本部 高島島の脚で大鮮本部 高島島の脚で大鮮本部 高島島の脚で大ける は時四氏に降へしのみ ではながま外 ではながまり

ミシンと蓄音器は

小鳥ュサ器具一式康賣 大連方型通久トキャ橋、西廣場中間)

歴紙 懐中に家庭向應用の生漉 を対 電話領收證で金融・電話音質は正直洋行にき めた 電五五五七 正直洋行にき めた 電五五五七 正直洋行にき がた。電五五五七 正直洋行にき がた。電五五五七 正直洋行にき

皮膚病根治お預も致舛獵番犬の訓練開始

水土 諸 水土 諸 議 大 新師和風會文和笑次郎特線音樂會文和笑次郎



3場広西-橋盤常-通西盧大









二八町濃信市連大

実確 確正 リア薬気脚デニ薬漢 裁助中田··師剤藥

要那の方々が、御自分のことは 関を強もが、ことごとく外國の抑 をいふので、利害關係の密接かつ をいふので、利害關係の密接かつ をいふので、利害關係の密接かつ をいふので、利害關係の密接かつ をいふので、利害關係の密接かつ をいふので、利害關係の密接かつ をいふので、利害關係の密接かつ をいふので、利害關係の密接かつ をい、はかに偉くなつたり または財産家にもならるものなら または財産家にもならるものなら または財産家にもならるものなら または財産家にもならるものなら なるとである。日本は五十年にし あるとである。日本は五十年にし て、何といふても英や米と肩を並べるまでになつた。しかるに支那はどうである。國民革命だ、南北はどうである。國民革命だ、南北はどうである。國民革命だ、南北はどうである。國民革命だ、南北はどうである。國民革命だ、南北はどうである。國民革命だ、南北はどうである。 て極まれりといふべきである。と染め直すに至つては言語道斷あされて何とも申しやうのない次第である。そばずえも、こゝに至つである。そばずえも、こゝに至つ たのは、わが日本の庇護を受けて つるること、決して鮮少ではない答 である。支那革命の父といはれる 際大が、中山と號し、總理中山で なければ夜の明けぬ騒ぎの中山は たなければ夜の明けぬ騒ぎの中山は たなければ夜の明けぬ騒ぎの中山は たなければ夜の明けぬ騒ぎの中山は たなければ夜の明けぬ騒ぎの中山は たなければ夜の明けぬ騒ぎの中山は たないからさきとて、わが日本は支 十九日は網に窓む汗も快いカラリ に鍵る観楽で絵の被を作つたが、 に鍵る観楽で絵の被を作つたが、 自能艇文の為本及び平家一門の統 を二度目の實施は餘程氣に入った を二度目の實施は餘程氣に入った を二度目の實施は餘程氣に入った を二度目の實施は餘程氣に入った を二度目の實施。 ・ 十九日から嚴島神社の智物平清盛 ・ 十九日から嚴島神社の智能能では ・ 十九日 各方面からの 観光團犇め 油が乘つて來た朝博 場内の設備も完成 の網 として拘禁したる上崎遮二無二工 響するに矢張り掘日から建って居 では である所が吉林縣公安高は右陽群 行を見ない模様である、而して支 である所が吉林縣公安高は右陽群 行を見ない模様である、而して支 である所が吉林縣公安高は右陽群 行を見ない模様である、而して支 である所が吉林縣公安高は右陽群 行を見ない模様である、而して支 である所が吉林縣公安高は右陽群 行を見ない模様である、而して支 と して拘禁したる上崎遮二無二工 響するに矢張り掘日から建って居 か として拘禁したる上崎遮二無二工 響するに矢張り掘日から建って居

多いといふやうな譯で、日本と支 が、お隣り同士で存在してる る以上は、金輪際、まづ排日排貨 といふものは、種子切れにはなる まいと思はれる。だからといふて 日本も支那も、領土を持つて引越 すことも出來ぬとあつてはお互に 気まづい思ひをしながらも隣同士 で変際をやつて行かねばならぬと は、よくよくの因果陽係と申さね 居る。その下には、排日を職業として、自分方の勢力を有利に展開して、自分方の勢力を有利に展開せしめやりとする常習の野心家がせしめやりとする常習の野心家が 牡蠣とチフス

各國に於ける取締法

及び各國に於ける取締法 二週間に重

であらうか。排斥心理の九分九 であらうか。排斥心理の九分九 であらうか。排斥心理の九分九 であらうか。排斥心理の九分九 にもない。

おいますると共に、一方クラカス階では、一方の販売に依り消化器を発表の、またる機れあり」又吐蠟は「一度チたる機れあり」又吐蠟は「一度チたる機れあり」又吐蠟は「一度チたる機れあり」又吐蠟は「一度チたる機れあり」又吐蠟は「一度チャス階では、一方の要素が、其間の大部では、一方のラーであり、其の大部では、一方のラーであり、其の大部では、一方のラーであり、其の大部では、一方のラーであり、其の大部では、一方の一方のでは、一方の

なに続いたのは胎鬼の産地たる。 大恐れ、政府の援助を得て、同市自 を製蔵は早戦、胎鬼類に及ぶ事を である。牡蠣に関す ・ にもロンドン源商組合の入帯禁止に にもロンドン源商組合の入帯禁止に にもロンドン源商組合の入帯禁止に にもロンドン源商組合の入帯禁止に

大連の牡蠣溶産業者長谷川氏は大連の牡蠣溶産業者長谷川氏は「前記の如き小薬の場所に棲息するものと鑑も採取後数付のまゝ清水にて清洗し更に食鹽水にて清洗し、然る後之を剝身として食膳にし、然る後之を剝身として食膳に上ぼせるやうにせば何等チフス関 に戦機に片付けて居るものは何處 その後幾多の研究も現はれ又各

一不懈なる態度に骶起して立ったの一条の態度を繋った。政府のこの優秀を関して極めて消極的での影響を受職して極めて消極的では、

其の後佛國水融省は更にモスニー 其の後佛國水融省は更にモスニー

たの右委員會の報告として、一八委員會を設けて調査する事となっ委員會を設けて調査する事となって、同國際土會は特別

があるが、刀山氏は約一ヶ月の山多郷の

十日間、ボルドニー氏は九日間、 がなるに爰に興味ある事實は、死亡牡蠣の監内では、一旦浸入 生活牡蠣の監内では、一旦浸入 生活牡蠣の監内では、一旦浸入 生活牡蠣の監内では、一旦浸入 生活牡蠣の監内では、一旦浸入 生活牡蠣の監内では、一旦浸入

貸衣 集婚選用 日藤町 たじまや電六六〇一番 日藤町 電三七四七 まっや 一日藤町 電三七四七 まっや

呼んでゐる。 最谷川氏が牡蠣には「絶歎の殺 長谷川氏が牡蠣には「絶歎の殺

ゴム印の御用命は

するの

クライン、刀山その他多數の研究する。之に就きウード、フート、チフス議は一定期間の生命を保持の上のを保持にある。

貸衣 裳婚禮用

大文大郎 電話四六二 和記記され

六九二番

りて病原散を保有すし

権し其の選化を待つべし」と報告 ・ 雑された牡蠣は清海水に敷鶏間参 ・ なされた牡蠣は清海水に敷鶏間参

はない。

更

次に問題となるのは、 されたこのチフス南が、近 である。万山氏は七日間。

は、重大なる関係を有して居る。 に、重大なる関係を有して居る。 一例として修園牡蠣変線生法や、 「無生的なりと認められたる牡蠣業質業場にあらざれば、牡蠣素質業場にあらざれば、牡蠣 を發送し又は需用者に向つて製 を登送しては需用者に向つて製 をがいたずっなが、土蠣 をおいたると認められたる吐 せられるる営業場は移植の目的 にあらざれば強没すべからず。 にあらざれば強没すべからず。 にあらざれば強没すべからず。

下宿 食事夜具共月三十個 食室浴室經房其他完備 大連美濃町九五貯炭場前聽雨館 永滯在の御方には御相談 大連美濃町九五貯炭場前聽雨館 永滯在の御方には御相談 一門提供親切叮擊は館のを 大連美濃町一大名古屋館 電話三九一四 12月 1日 11月 1日 11

頭痛上人

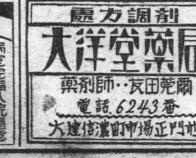
但一般大連市伊勢町 電四五五二番 大連市伊勢町 電四五五二番 絨毯英國製 職家敷土種あり御高豐を乞ふ 大連市西通ーーヤマガタヤ洋家具店 サマガタヤ洋家具店

船糸 科器尿淡毒梅康皮 重 富

諸貨物運搬 車事業の日の出を御利用下さい 車事業の日の出を御利用下さい **衛** 一九四話電

ホネッギ門





速い、登り一日が膨か三時を確つた、登りと遠ひ、下

山附近の山村

成寺、安宅松、浦島、鳥羽の戀 の柳、梅の妥、四季の山姥、道 の柳、梅の妥、四季の山姥、道 東船、菊譚草櫂、越後獅

喜聲會演奏會

日午前八時から同校々庭に於尋常高等小學校の秋季運動會

春日校運動會

炒からざるべく茲に厚く感謝の米生徒の體育上裨益する所蓋し 炭離有案鳴謝鏡御芳志により將 勝建物等築造の上御器附被下候 勝建物等築造の上御器附被下候

プールは父兄會、學友會、同等女學校の御大典記念事業

満鐵に寄附

旅館投宿五日長春

月四日

一徒 十月三日來 一日熊岳城へ

下譲へ 際にて來率同日 学生一行百卅六

中流以上の倒産

賓

約十軒を敷へた

仲秋節決濟の成績

之ではバンと欧の一片よりない器。 ・ と云ふもの▲之では其内情が判ら と云ふもの▲之では其内情が判ら と云ふもの▲之では其内情が判ら と云ふもの▲之では其内情が判ら と云ふもの▲之では其内情が判ら と云ふもの▲之では其内情が判ら

行せる際三等車より酒気を帯びたいである。

催大人十錢小人五錢

棋將退敗 累

一十五日當地小學校講堂に於て開

中七日午後九時旅客上り第十四車が鐵飜驛ホームに停車せんと

保主催の児童慰安活動な

寫には來る

金五 张 都

金玉

を經過したるも一向に効がないの で淡紫船を買入れ淡珠・ること、 なり、過般下流技師長ホーゼット 上が最佳に出張感々買入れを終り 上が最佳に出張感々買入れを終り

青聯支部演說會

方針を採ったことも簡産者を少く

留に換算すると

の一片よりない譯

危險な飛下り

日まで決定してゐる試應憶は左の が試みる感憶が低に増加したが今 が試みる感じが低に増加したが今 はなる感じが低に増加したが今 はなる。

大阪府會議員七名 廿二日夜安 七日安奉線にて京城へ 北京名 廿六日撫順より來奉 廿二日夜安 でに投宿廿七日撫順往復同一名 廿五日安奉線にて來 1 廿七日來奉廿九日撫

風船玉で落命

日露眼宇當時新豪子附近で特別の 対勢のあつた一等卒に對しその功 を永久に傳へるため關係者によつ を永久に傳へるため關係者によつ 多大の援助を得て建設するとにな りこの程完成したので十八日盛大 な除幕式を舉行した

日來率同夜長春へ

を出す事にならう 二見を救ふ

今日の案内〇二十二日)

人賞した豚の飼育者は

立候補

皖南 更細亚大觀社 旅行記 (+)

大臺峰登り(繪) 黒雲は四面を閉ざし雨は流然と襲って地田男子の機能の大変である、山脈も共にし頂い、味の中に特別がするとはかれて室外に出でてがら路鳥の戦りの騒をきい五郎に床を放れて室外に出でて戦い、床の中に横鳴がするを得なかて変外に出でて戦とするを得なかである。 響は これがら路鳥の戦りの騒をきい 五郎に床を放れて室外に出でて戦としたがら路鳥の戦りの騒をきい 五郎に床を放れて室外に出でて戦として立てば、冷え微とする、響は一般になると得なかであると得なかであると得なかであると得なかであると思います。

る爲に爆竹を打揚げて其行の前途。 た、寺僧が進むるま」に朝餐を旅 を設える、風雅でる石坊に入れ を開ま院の標門あり、確認を ると内部は小學校となり一部土 ると内部は小學校となり一部土 く、闇いものである、時間があれば明心闘寺が竹林の間にある小天豪に たので南方山麓にある小天豪に が明心闘寺が竹林の間にある。 は明心闘寺が竹林の間にある。 は明心闘寺が竹林の間にある。 有名の古蹟も今に自然消滅してかくれて見へず、支那の現状が

り太白書院に至る、今は荒殿し内 を出してとしてとしてといてある住時は職所があるので撮影である在といはない。 があるので撮影である住時は職務地に があるので撮影である住時は職務地に な安局の西側に金銭調と云ふ珍木 があるので撮影を心としたが支別に があるので撮影を必としたが支別に があるので撮影を必としたが変別に があるので撮影を必としたが変別に があるので撮影を必としたが変別に があるので撮影を必としたが変別に は関数だ。 から撮影していけないと飛躍し、 思は銃でも向けかねまじき糟落で あったので中止し低威寺に至る、 こゝは巌郷模あり佛教學堂がある また佛教歌合會の看板もかゝつで また佛教歌合會の看板もかゝつで また佛教歌で合會の看板もかゝつで また佛教歌で合會の看板もかゝつで を訪ねる、風雅にる石坊に入れば

貯水池いたみ 動力停止の懸念 炭礦で對策協議中 順

見日さんとする補嚴数官の を支として何等の特殊が要数官が付もすれば尋常科のみか響ろに介地するを特別が数

本高等小學校に於ける各級科教材 の取拾具體案如何 に要する經費の輸出方法如何 に要する經費の輸出方法如何 に要する經費の輸出方法如何 は要求を經費の輸出方法如何 は要求を経費の輸出方法如何 は要求を経費の輸出方法如何

支那側よりも三名起つ

地委逐鹿戰

逐鹿戰

最近著一 朝鮮博見物を機會に しく増加 天 ▲清野領事 廿日安率線にて内地 ▲ 市田領事 廿九日夜長春へ ・ 一本香月底團長 同上 らなかつた。 後三時四十分來率廿六日撫順へ 後三時四十分來率廿六日撫順へ

便

IJ

第三者の保護で喜んでソウエート の主張は間違つてゐると云ふ▲其 ス

ーの泥水を飲ましてゐたのである

の関を敷つたの際助役棚棚駅氏は身を挺してこ

の松田拓相鐵饋通過時刻は左の如 松田拓相着期 鮮瀬脱祭

地委選舉戰·

三三桂成▲同桂△四一銀打▲四九銀△四八金打▲三八銀成△同盤一面以下指方』△六五桂▲同銀△二五桂▲五八銀ナラズ

見ずられ魔薬せんとする危機一髪。 つて昇降口に摑まつた健六十米も

公主

嶺

嶺

協會長池出藤四郎氏であると
かれるが講師はエフイシエンシー
かれるが講師はエフイシエンシー

九名立候補か

【對局者の感想』飯塚六段日く敵の四九銀は酸しい手で飛行。後手を引いて複様を見た。志澤三段日く敵の六五桂は五八銀ナラズと飛を取ると五三桂成と指され四三桂の打込みが酸しくなつて危險です。禮かに六五同銀と取つて自重した。人情八尺又講評 上手二五桂は飛を犠牲にして過激の如く見ゆるも後手を引がは自然に機會を適するを以て先を取りつム玉に迫る意味ありて手順なり。下手四九銀と輕く壓迫を加へ先に五八飛の活用を作りしはよろし。

山田小野兩氏既に起つ

提灯候補者擁立說あり

満鐵の努力奏功

豚の品評會は好成績

十七日の午後七時梨職縣柴火澤郭 家店の東方十支里居住農張漱方に 十餘名の匪賊購入主人を質人とし て拉致目下之れが回贖金の強要に ないない。 家人は傾々たるものであると

つた鴨緑江水力電氣が設立されるであらうと噂されてゐたが、該水であらうと噂されてゐたが、該水

車にて雕無の響
一行は十月二日來無炭磯諸事繁を

人質を拉去

▲種豚場配付豚 一等玉玉亭、一等冷金方、同三矢彥助、三等子等冷金方、同三矢彥助、三等子屬世英、四等候校總、同徐貴年、一等冷金方、二等群鄉伊之吉、三等小林朝遙、同鄉時伊之吉、三等小林朝遙、同鄉時伊之吉、三等小林朝遙、同鄉時

り且つ設備其他使用電力等より見一般が大株主となつてある新藝州電気を設定して三萬キロの装電を中心を設定したうとの議が満電を中のを設定したうとの議が満電を中でした。

が大部分これを見受る様子である

たまゝ歸宅せぬので成は北行したにまゝ歸宅せぬので成ないかと率天にも捜査方手配があつだがしげるは常に獨身生活を希望してゐた處から見て結婚と活を希望してゐた處から見て結婚とでする。 生活を嫌ひい 地方委員選事期日の選近に伴れて になり既報の如く小野院長の推薦 になり既報の如く小野院長の推薦 候補競表に次で二十日には山田越 候補競表に次で二十日には山田越 で正式競表二名となつたが公然と

太郎、儒本勝**嶽** 下山恭次郎、未廣榮二、田中鶴

が無く矢眼り結局は一人の落選者 が無く矢眼り結局は一人の落選者 が無く矢眼り結局は一人の落選者 ならね響だが、運動資中に落選のの四氏があれ、それに溝鎌側からの四氏があれ、それに溝鎌側からの四氏があれ、それに溝鎌側からの四氏があれ、運動資中に落選のの四氏があれ、それに溝鎌側から 鐵鐵線一回改長版品評會審查會は 一十日午前十一時中より商品能力 ラブに於て開催せられ、漢香會長 ラブに於て開催せられ、漢香會長 京本任高松農學士の審查報告、出 品者總代の答辭あり來資及出品 出品者總代の答辭あり來資及出品 出品者總代の答辭あり來資及出品 出品者總代の答辭あり來資及出品 要を張つたが、高

察官吏派出所は此程落成近く移察に歩いてあった平頂家課前

十八日行は

安東擬國會は二十四日より三日間 安東擬國會は二十四日より三日間 安東経國會で今日は市民運 から一ヶ月延期する事に決定し主 催者側へ通達同意を求め十月下旬 開催のことに變更した

商議常議員選擧

新顏

は九名當選した

済寺に奉納すること」なった と縦二尺五寸の額に作り鎖江山臨 と東鎮江吟社同人は秀邁なる句を

日本婦人

て刺殺

長

まる十四日首山縣南方麥山子附近 原し強陽の出頭に多大の時勢があったと云ふ鹿で獨立守備隊と要戦 原し強陽保線區田村助役の三名は 一次で第立守備隊と安戦 に下げる場所と著守備隊と変 の時勢があった。 を云ふ鹿で獨立守備隊と交 の時勢があった。 を云ふ鹿で獨立守備隊と の時勢があった。 の時勢があった。

警官派出所落成

者一同に蝕し際家を張つたが、高 機器査長の談によると 今回の品評會は恰度仲秋節後に 今回の品評會は恰度仲秋節後に をして屠殺され出品率が幾分悪 るかつた、然し成績は襲期以上 をして屠殺され出品率が幾分悪 るかつた。然し成績は襲期以上 を正五ケ年や世良豚の配付は全 に五ケ年の場所の場所と連し所次品 種の改良に努め溝線の努力は着 本と要功し支那側にも感謝され

すまに 対して が開設されて以來品種の改良、 が開設されて以來品種の改良、 が開設されて以來品種の改良、 が開設されて以來品種の改良、 が開設されて以來品種の改良、 の良されつよあるは支那側と しても滿籤の売力に衷心の謝意 を表するものである 安東商工會議所常議員選擧は上

日一時より公會堂に於て行はれ、午後四時投票を総切り、直に翻ノ土五分完く開票採監を終つたが、十五分完く開票採監を終つたが、井の結果左の通り再選上十一名、新常識貴二名、新常識貴二十一名、新常識貴二名、新常識貴二十一名、加縣寅吉、藤平泰一、金井佐次中川憲義、臘田菊次郎、栖原常

昭和製鋼所設置問題が解決を告げの電力に就て多年膨衰になって居一 三郎、森正平、山下五郎、北田三郎、森正平、山下五郎、北田、京公平、党月福太郎、中島三代彦、須田武天、山内憲孝、柳田宗三郎、福原茂平治、池上常田宗三郎、孫公平、党月福太郎、井太郎、森公平、党月福太郎、井 擴張計畫 新義州電氣

店 様である 「特である」

「一様である」

「一様である。 「一様である」

「一様である。 「一様である」

「一様である。 「 會を開催すべく目下協議中である 上翌日午前安東市内視察の豫定で 上翌日午前安東市内視察の豫定で あるが、同縣である大分縣人會で は同氏の來安を機として同夜歌迎

二千二百餘圓を奪ふ 三名の支那人强盗

郵便局家族會 激励戦便 一番では十二日午前九時から北門外 十一日來遊納骨両に登拜した 店

学保活動寫眞 大連祭働 に於て活動寫眞 大連祭働 に於て活動寫眞 大連祭働 大石橋 八名出馬

三時から満鐡グラウンドに於て

野球軍を巡へ午後野球軍を巡へ午後

野外海中學校の

惡性感冒

チブスに酷似

に依り施行する事となった 九月廿四日東區廿六日山手街金 機店富士見街昭和街旭村廿五日 悪家三十日得利寺二十四日松園 王家三十日得利寺二十四日松園 高家頃二十六日九寨二十五日許

陽

厭世の縊死

て當日は定めし際會を儲むるであれて第一に其準備に着手したが、何しろ同に其準備に着手したが、何しろ同じの場合を優らせる運動質と 如きものを温

冷や不 養生のために胃腸を甚ら 口は最も法 仕意を要す、 優せしめ 重症に陥り身體がげつそり表別する事がある。 夏季の暑さのために知らずしくに水ビールサイダー等の に水ビールサイダー等の飲み過

括て置きたるため其の機能をすつか つも胃弱にて 内部には疵やたい 病の 些まず 間胃腹の故 れを生じ

肺尖加答児

も身に付ず身體衰弱 色悪しく身體虚物となり疲労を覺え ブッ **氣表へ力なく顔** 過敏となり

門酒や 書のため肺尖

大連支店 順

公

(五)

胃癌の發生 小腸加答見 大腸潰傷痛み

減じ大腸に於ては硫化水素で化 重症でも必ず大効果を得べし に胃腸病者は此のアイフを内服 アイフは胃腸病に對し最も親切 目に見えて健康を回復し随分の にし體重を著しく増加し服用後 め血色を良し榮養の吸收を住良 すれば胃腸を健全にし食慾を推 め痛みを鎮静する特効がある。故 め粘膜を強出にし粘液の分泌を 緩を引しめ蠕動を制し下痢を上 に調剤せる良薬にして主薬は加 答見の原因たる腹胃内降 合して硫化蒼鉛となり胃腸の引 て居る部分に附着して炎症を貨 声の爛れ

胃部痛み胃擴張 アイフは各薬店に販賣す 預悉なる下痢 腸結核 本館へ御注文の方け築僧を郭便宮替又に振替大阪三四五番へ拂込あれ着金次第送書 發量補順和公司

win 女子ドをしてきしている。 なってないとひとくは、疲れます

では、これ以内にすると では、これ以内にすると に事で、これ以内にすると

生活との調和を

盛花

8

花の美を價値づけて

く疲勞させるからであります。そく嫉が目に入るのは視神經を甚だし

は一尺位にする。之は云はずともない響です。處で本と目との距離ない響です。處で本と目との距離 た肩上からか自分の既の**隣も本に**

美しさと、詩が潜んで居ります。
校の類にも、自然が與へてくれた
校の類にも、自然が與へてくれた あるとは云へ、その美は永遠を盛

月 うっそこで酸圏には如何したらよいか、眼を害しない様な臓み方をいか、眼を害しない様な臓み方を の頭の臓がらつりそうですが傾縁ればいけません。そうすると自分 ければならないかと云ふと、光 後方から

者し直触でない場合一番上の文字 と下の文字は眼との瞬離が遠ふ為に一代毎に絶えず眼を苦勢さし かに一代毎に絶えず眼を苦勢さし すっ同じく早く眼を疲れる整になりま は、腰ころがつて酔むと、光線を は、腰ころがつて酔むと、光線を は、腰ころがつて酔むと、光線を のは、脚であれるないなせるの は、脚であれるないないません。つま は、脚であがってかました。 眼が早く 疲れ、ば自然本を置むには端壁して置むにこし 水を置むには端壁して置むにこし

た事はありません。又電燈の光力 に従って、本の面から電燈までの に従って、本の面から電燈までの がもこは専門的な事でありますか ちつ好みがありますが、電燈は三呎 をの好みがありますが、電燈は三呎 をの好みがありますが、電燈は三呎 をの好みがありますが、電燈は三呎 をのければなりますから電燈をの近路でありますから電燈をで割ればから電燈をの距離であります。

と云ふ事であります。即ちをこに は美しい。しかし吾々人間の魂に はって更に花を價値づけ線とする。 道にはすべての調和と云ふ事を考 道にはすべての調和と云ふ事を考 たられて來たので現代の吾々の生 へられて來たので現代の吾々の生 兄童無視 社交娛樂の改善

休日には終日子供さ 一緒に樂しく遊ぶ事

■ 「一 らさせるではありませんか、同時た にその詩には無関の識を賑へて居た にその詩には無関の識を賑へて居た にその詩には無関の識を賑へて居 大事な休養日にしても子供の書 といふものは進だ少い。日曜祭日といふものは進だ少い。日曜祭日といふものが進 屋に連れて行かれるのが多い、こ のでは、活動には小 を成人本位の芝居や、活動には小 を成人本位の芝居や、活動には小 を成人本位の芝居や、活動には小 結果である。外國の都市では休日でするやりになるのは難ろ當然の

の要求とか利害とか云ふものは常 と や活動なしいがの と く解らず酸白くないばか りでなく時々が見がびつ と がいばか

り もまずに子供の知らぬ間 までも往々子供の同意を

見合用の寫眞の撮り方

越だじいのになると他人から子供

は無事に果さなければなりません。 は無事に果さなければなりません。 は、無事に果さなければなりません。 は、たとか高い所に手を伸ばした。 とかで子供の位置の變跡を来たさな。 とかで子供の位置の變跡を来たさな。 とかでありませんから充分の注意ない。

安産の秘訣 姙娠ミ糞尿この關係

一大が、又同時に早産も多いやうであります。これは主として製中におります。これは主として製中に出来で勢ひ早産になる事が脱々あってはないとはなりません。低級は病気ではないとなりません。低級は病気ではないとなりません。低級の資候をとしてはなりません。低級の資候を 脚氣症防止に胚芽米

胃腸の健康増進第一空氣浴外氣浴が好適

たちのよりも常識は自分の氣に入ったものよりも常識は自分の氣に入ったものを触る事であります、選素を変せになるのが却って安全のが却って安全のがすって安全のであります。選ば、 Merk

甲斐絹や博多地は 皺を作らぬ様に

はな赤き人の大福音

◆…洗査に際して、よく狭んで汚れ、 りますが、これは洗査法として良 りますが、これは洗査法として良 か事ではありません、殊にそれは 一 番禁物は揉み洗ひ が などであります。之等の洗漉に飲む 一番いけないのは博多識が甲型網 は 一番いけないのは博多識が甲型網 ありますから、適當な方法を用ひ

見合用といふ事を云て窓底師に告 先方の家風御幣人の職窓趣味等を 先方の家風御幣人の職窓趣味等を

物であります口には口が張織ってあります特に応れてならないって参ります特に応れてならない

を用意しておく必要があると思ひます 寒臓師の方から見た見合用の まず寒戦師の方から見た見合用の まず寒戦師の方から見た見合用の まず寒戦師の方から見た見合用の まずないと存じます まづその旨を告げる事

お化粧と意物の色合と例に就ては微は地離の黒い方は世色のものを個うつすらと無首から咽喉につい方は世色のもの

いざ鳥すといふ瞬間になると急に改つた表情になつて勢ひ出来たもでいます「鴬される」と云ふ観念だれていで呼騰にかまべて割い瞬にのまれないで呼騰にかまべて割い瞬にのまれるかなる愉快であった時の事を思ひ得べて

寫される時の無の持ち方

運動其まで概へて大公園に出掛け 大手・ル、毬、棚をの他の が一郎となって弊當艦に 松茸の調理

リと共に皿に盛り温いうちに食べれよく熱して松茸を入れ狐色に色で揚げ取り出して柚子パセ

燒松茸

31

これは我國民の學んで賦とすべき樂しく遊んで屬るといふ風である 禁しく遊んで歸るといふ風である。 森の中や芝生で終日子供と一緒に

であると思ふ

傷を受けてバンク

自縛車、自動車、 人力車に乗用中外

然パンクに對して

する場合は勿論自

類 調理――紙に包んだ松茸を灰に類 地ので焼き適宜に切つて皿に盛り込 前の柚子の汁をかけて温い間に食

りません。単に染めると布とは連然しずに懸染めをした場合、 ないのに、荷地の様に長い時間でからとで、では、大きながとけてしまひ易いものであるとない。では、歌した後に悪いのであるとでは、歌した後にないを見るには、前の一部を強って見ると大概かります。若では、前の一部を強って見ると大概かります。若では、前の一部を強って見ると大概がります。若では、前の一部を強って見ると大概がります。若では、一般にない。 よりも、凡て濃く見えるものであ りますから、紫色しつムその色の りますから、紫色しつムその色の りますから、紫色しつムその色の であるには、花の一部を強 であると大概分ります。若

拾錢以内です

絶對にバンクしま

内に注入し置けば

本液をチューブ

發賣元 三 河 馬大阪市港區市岡元町五

· 一河屋由 市店

梅外一手哎摄 二

井物產株

同じでも自然震然が出来て、他々 ・・等と関は殊に面白く簡単に出来 の虚二三回押して行くと、模様は の虚二三回押して行くと、模様は を指へて繋料をつけたらそ の虚二三回押して行くと、模様は は模様の様ににじみの出来る事があります。その際はしみの農を輝めます。その際はしみの農を輝めってアイロンをかけますと、きれいでアイロンをかけますと、きれいでアイロンをかけますと、きれいでアイロンをかけますと、きれいの場と解析をある。

特約店 河 西

田田田



様なになるの総集であります。 様なになるの総集であります。 様なになるの総集であります。 様なになるの総集であります。 様なになるの総集であります。 染物の注意 管欒者に契約す 特約店募集

度町六七ノ三 小 川

足いのであります。そうした上でで置いて後、洗濯板の上にのせて ▼ なっぱいのですの様々洗いのですの様々洗いのですの様々洗いのですのです。 アイロンを用ひて仕上げをすれば 多織や甲髪絹を洗濯

病專門 內服秘樂

實特託願済

りますから、それを適宜使ひ分けりますから、それを適宜使ひ分けるといってすが、そがラシを掲用、木総用の二種ありますから、それを適宜使ひ分け

ますから、特に注びしてなかく、延び

(六)

これ等の詩や歌や繪に現はされた はれて居ります。それが彩や色彩 にかいはらず、つねに此の美と詩にしいまってこで吾々が繪 でしいにする前に、その一輪の花にしいない。

なければなりません。その他の生だ状態とも関係がなければなりません。そこで投入や盛花などもす

ひました。何より建築との

、 、で此の歌に智慧して行かなけれ でなりません。 が論それには長い ではられているが になりません。 がいません。 がいまれているが には長い

母ちゃん「あら貴女、このエプロン女の子のぢゃありませんさくて。短のやうだな」

ちゃんの買

文

50

ên

48

此の花を一層実験に観賞し得るかます。次に來るものは如何したら

古典を味はふと同時に新しい詩趣を花の上に求め、そしてこれを活かして行くそれは新しい部屋にもかして行くそれは新しい部屋にもなった方のである文は常然です。

四

の疲れぬ讀書法

む秋を迎へ

電燈こ本の位置の注意が第一

寢て讀む事は禁物

りと調和し難いのです。

上にも置かれるやうなものたらしも能る事が出來、應接等の圓草のまた古い部屋にもつまり床の間に

水利權爭奪に 大金を撒く

昭和電力と飛州木材の

畏き過りの御都合を拜し

縣津名郡洲本町馬場

既に開始され富山縣會議長黒川由身昭和電力は地元に於ける取調べる東京二十一發電』大同電力の分 疑獄は益々擴大せん 職者の他學を見る模様である。事

局知縣幡多郡宿毛町坂ノ

世代の内容は昭和電力を電所の有る庄川の大智社との間の水利な問題に端を 大智社との間の水利な問題に端を が大智社との間の水利な問題に端を

右の報を驚して小川販賣職長を助満鐵に入報なし

第三回職は二十日午後二時二十分 第三回職は二十日午後二時二十分 第三回職は二十日午後二時二十分

米だ報知に接せぬので何んともへば

偽せの満鐵祉員

ヤマトホルテの宿料を踏倒し

洋服を詐取して御用

下詐欺犯人として獣重な取職べを

全滅硬球選手権大會第五回目は一

きのい

ふの成

全滿硬球試合

(大串 (百田 (岸川

(日本 (吉丸 (川)久保

全滿射擊大會

一十二日に擧行

支那煙草値下

見宮大優勝盃も或は本年歌生 歌窓官の上に出る者あり、ま 歌窓官の上に出る者あり、ま

同僚の緊會議員買收に使用で、金の一部は前記黒川の手を面の運動をとしてば方々面の運動をとしてば り又某前駆官の手に渡ったと云は、「大崎宏(目下公称執行城害にて東大官の手に渡、大官の手に渡ったと云は 武の候簿では假出金と昭和電力の金は三十年 中央方面 にて片附けるべは此の問題を 野する懐柔沿岸住民の買收をな 温度員買收に使はれた 黒川の手に依り となつてゐる

館主人で曾て東京相撲の花形力士 は縣下螺遊郡城端町ラザウム鑛泉と見られる、而して前祀黒川縣職 山の後身である 昭和電力の

職より當時の東大官に提供された 十一點○、二十一點一にて認に取 題につき十萬國の職賄が昭和電力 同澤軍は旅の疲れ全く鑑えず、二 ける昭和電力會社の愛電所設置し ひは午後四時を以て開始された。 【東京二十日愛電】富山縣下に於 提手を 縫つていよく 戦 人疑獄化せん

自然發火瓦斯湧出で

こととが持されてある。二十日にとなったが各チームとも必勝を

作業中の八名即死

昨朝撫順東郷南坑で

10A117

明大慘敗

ら神明高女部同様女子中感検の国際 ・北したが、は合中は観楽情報もな神明高女路同様女子中感検の国際 ・北したが、は合中は観楽情報もな神明高女路同様女子中感検の国際 ・北したが、は合中は観楽情報もな 明高女校長の同郷選手に對すると場の四個は純明高女生徒、日支に動の四個は純明高女生徒、日支に対していた。上づ石に 對神明高女排球戰

一一同澤

のは同四時二十分、帰軍選手及試 レフェリ 記念語をなし感會想に閉會想に別會別を持つて兩軍互に萬歳を三、歌の終つて兩軍互に萬歳を三、歌の終って兩軍互に萬歳を三、歌の終った。

圓の耳響を投じてゐるだけにスタ解が進められてゐるが、二十五萬 ことになってゐるので目下之が

全滿球庭球大會 奉天益濟寮コー

態よけふ盛大に開催

トて

三、梅の春(九三〇)四、喜撰(二、〇〇) 一、神田祭金三つ、かさね(七三〇) しものと豫定時間 ●メンスダブル准決勝 十日午後四時から市内中央公 1トに於て擧行されたが、成績左十日午後四時から市内中央公園コ ▲ ダブルス ▲ 薬犬、大久保、本 宮原、金澤、和泉、佐藤、川江 宮原、金澤、和泉、佐藤、川江 川窪 ▲ 大連 天羽、渡邊、河野 れる事となった。雨電メンバーはれる事となった。雨電メンバーは 東拓庭球試合

二十一日午後四時より全部の決勝なほメンスシングル准決勝職は今

【東京二十日發電】御大典記念章

贈賄者三名釋放

戦ひ利あらず

同澤軍慘敗

スコアー

記念章事件

大阪の大塚殿三の三名は照状明白となつてあるが起訴体別のまふ二となつてあるが起訴体別のまふ二となってあるが起訴体別のまふ二となってあるが起訴体別のまふ二となってあるが起訴体別のまふ二となってあるが思いない。

日獨支競技に

の大グラウンドに於て開催される際上點抗競技は十月廿日東北大學、 ブ中尉の再學

第一版製作か第二機製作か

勝馬投票券

大二十一時三十分愛列車にて多数の ・受けて近無腎感に涨線変征に出 を受けて近無腎感に涨線変征に出 を受けて近無腎感に涨線変征に出 でした選手名次の如し

第四回

吳 買 會

月月月 三圓五十錢宛掛二 始め ましたどうぞ御買物に御利用を顧ます 同同十ヶ月 締切 十月三十日

每每每

破勝治氏敷迎會は既報の通り一

難波勝治氏

大連市磐城町 屋

連直輸入等一時間云海

ララフ

以上五種に限られてゐます。

何れも歐米各一流時計會社の製品で 當市に直接輸入せらるム時計であり 奥田

宫崎尚明 天正堂時:計店

本時支計

营口近江洋行

命りの上物

在庫品八萬圓

清元壽滿太夫演

奏會

トルで裕に一萬五千人を取容し 得られると日本雌の融歌艦として はその中の一鰓を借り受けること になり約千人を敷容し得るもので になり約千人を敷容し得るもので

愈る今晚六時半から開演

兩師匠出演のだ-

ヤマトホ

テル大廣間にて

九月二十日より三十日まで

整理の 各種時計、貴金屬品其の他一

如何にお安いかを一度お調べ下さい 割引より七割引 品物は確實

おりない

話四七〇五番

馬俱樂部

の念割引大 獵具附屬品

大連市吉野町二〇 電話四二六六

一割五分引

昭和四年九月廿二日(日曜日) 日午後二時三十分ニュース 自午後三時三十分ニュース コードのタ) ー、ニュース 、同山羊のおおさん、あめん「田野子、館倉、岡崎拍子、投ばと蛙(二面) 議 蚤とり、帆かけ船(二) **最高、聖殿、神田丸(一** 春が來た、起き上りこ さわり集太功配十段 空中行進曲(二面)

沙神口作町一○○辻村弘かた無職 にる如何にも金ある如く髪ひ補機 にあが古(この五日午前三時 に験数を である如くとの五日午前三時

云ふ意味の紹介財を認め、如何

四、説明レヴュー 悲観名作集四、説明レヴュー 悲観名作集一、同 博多節(一面)一、同 博多節(一面)一、同 博多節(一面) 行進曲(同)

木ツトを境に日支親善の排球戦

神明高女校コートにてうつす

値下げした、原因は銀の値下り は東亜煙草會社の製品を除く外 は東亜煙草會社の製品を除く外 は東亜煙草會社の製品を除く外

を 差別を算職なかく 一 差別を算職なかく 一 一 元房店

受えない三次會送登引か

室毛染

「……生活問題がやから何らだといふんだ?今日の社會では、食ふいなんだ?今日の社會では、食ふれるのちゃが有品を認めば罷せられるのちゃが有品を認めば罷せられるのちゃい。 でせら!もら皆機或されて行って あんなつまらない一巖を凝じたん あんなつまらない一巖を凝じたん しまひましたよっ我々はあんな奴 すべて……駄目だと傾有るのです

の歌歌戦に!いや、天下百萬のプしませら!三百の組合戦に!三千

我職は君たちの要求の撤回を認み

持たないのは

暗夜に燈火の無いのと

同じです。

們良品

(108)



イシンコ ンミ

は日本

売引があつて親

差 引 高棚月開選

是引いてポテ

は命用 回(雅優術技)(切懇)(整完備設) 美連大 屬附 院 容 美 京 東 (近附越三) 町野吉市連大 番七五五七話電 院弊は命用 邱 學女容美連大 属附 (授教間夜)

特許 夢憲 16

8



ピクニツクに

步



皇逸弟次越申御りあ子册るす題と『蠱嬌いじる恐』





K -53

中解群為日本一群病丸。 李帝港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦。 李帝港地 鎮南浦、仁川、群山、木浦。 李明、敦質、伏木、返館、小樹 神解野、夏日本一群山、木浦。 神解野、東日本一群山、木浦。 東朝、敦質、伏木、返館、小樹

正言 篇气 化大連出帆 大連線系開命令定級監 ◆支票行、服务丸、 各並 後大時 大連線系開命令定級監 大連線系開命令定級監 大連線系開命令定級監 |||日本||郵船出

薬脈一の和昭 沙河口切符級

原用七〇三四大山通り切符

の管所

電水学院

電水学院

電池

である。

電話三一五一 E 日清·加納

信託問題 ニー五三四 一部町浪猟町角電五五五四 大連条内所 大連条内所 大阪商船館

温解で御旅行の事は

83 70